

【貫練叢誌】

編	集	年	月	日	種別	タイトル	著者	ページ	備考
1	1	1904	1	11		貫練会主旨書		(表紙裏)	
1	1	1904	1	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)	
1	1	1904	1	11		貫練叢誌発行の趣旨(改題の旨趣)		前1	
1	1	1904	1	11	説教	新年の法話	二乗院覚壽	1	
1	1	1904	1	11	説教	御文一帖目初通説教	牧野神爽	5	
1	1	1904	1	11	演説	(影響)	赤松円純	16	
1	1	1904	1	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其一)	五乗院宝景	21	
1	1	1904	1	11	論叢	小乗の諸仏	江村秀山	27	
1	1	1904	1	11	論叢	従如来生	松原恭謙	30	
1	1	1904	1	11	論叢	邪推を壟断す	横川円輝	34	
1	1	1904	1	11	雑録	遺帖	徳龍	37	
1	1	1904	1	11	文苑	[甲辰春日ノ同ノ送龍山講師奉命之東京…]	酔香道人ノ水松山衲ノ円純	38	
1	1	1904	1	11	記事	議制開会式		39	
1	1	1904	1	11	記事	其学制上の諸題		39	
1	1	1904	1	11	記事	渡辺講師入寂		43	
1	1	1904	1	11	記事	天塩天売の概況		43	
1	1	1904	1	11	記事	關影院空覺師三十三回忌		43	
1	1	1904	1	11	記事	尚御運枝の健康		44	
1	1	1904	1	11	記事	園田宗憲師帰朝		44	
1	1	1904	1	11	会報	貫練会収支決算報告		44	
1	1	1904	1	11	広告	(広告数件)		本文欠	
1	2	1904	2	11		貫練会主旨書		(表紙裏)	
1	2	1904	2	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)	
1	2	1904	2	11	説教	御文一帖目第二通	牧野神爽	1	
1	2	1904	2	11	演説	三大尊重	江村秀山	13	
1	2	1904	2	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其二)	五乗院宝景	17	
1	2	1904	2	11	論叢	大小俱行		23	
1	2	1904	2	11	論叢	従如来生(承前)	松原恭謙	25	
1	2	1904	2	11	雑録	偶感(某所に於て演述)	水松山衲	31	某処に於いて演述
1	2	1904	2	11	文苑	六和堂記	内記龍舟	38	
1	2	1904	2	11	記事	本山寺務改正		35	
1	2	1904	2	11	記事	御親書		35	
1	2	1904	2	11	記事	新御門跡御親論		36	
1	2	1904	2	11	記事	宮御殿の御親論		36	
1	2	1904	2	11	記事	同 御親論		36	
1	2	1904	2	11	記事	宗業要義編纂		37	
1	2	1904	2	11	記事	本多祐護副講示寂		37	
1	2	1904	2	11	記事	龍華空音振講示寂		38	
1	2	1904	2	11	記事	顕真会演説		38	
1	2	1904	2	11	記事	本山大前門の自殺者		38	
1	2	1904	2	11	会報	前月寄贈せられたる雑誌左の如し		39	
1	2	1904	2	11	会報	貫練会会費寄付芳名		40	
1	2	1904	2	11	広告	(広告数件)		本文欠	
1	3	1904	3	11		貫練会主旨書		(表紙裏)	
1	3	1904	3	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)	
1	3	1904	3	11	説教	(和讃々類)	赤松円純	1	
1	3	1904	3	11	説教	御文一帖目第二通(承前)	牧野神爽	6	
1	3	1904	3	11	演説	日露戦争に就て演説大意	二乗院覚壽	18	
1	3	1904	3	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其三)	五乗院宝景	24	
1	3	1904	3	11	論叢	大小俱行(承前)	江村秀山	28	
1	3	1904	3	11	論叢	戒常一異	草野道源	30	
1	3	1904	3	11	論叢	採集真言の御言に就て思ふがまゝ	澤出龍拳	32	
1	3	1904	3	11	雑録	仏教の戦争観	清水智誠	34	
1	3	1904	3	11	記事	宣戦の詔勅 明治三十七年二月十日	御名御璽	38	
1	3	1904	3	11	記事	一般軍人への勸語		39	
1	3	1904	3	11	記事	大法主御垂示		39	
1	3	1904	3	11	記事	両法主の御直命 明治三十七年二月十日		40	
1	3	1904	3	11	記事	大法主御直命		40	
1	3	1904	3	11	記事	新法主御直命		40	
1	3	1904	3	11	記事	新法主の親言		41	
1	3	1904	3	11	会報	本会説教		42	
1	3	1904	3	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		42	京都市東六条不明門通中珠数屋町小玉薫玉堂の広告
1	4	1904	4	11		貫練会主旨書		(表紙裏)	
1	4	1904	4	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)	
1	4	1904	4	11	説教	(和讃々類)	江村秀山	1	
1	4	1904	4	11	説教	兼通和讃説教	内記龍舟	4	
1	4	1904	4	11	説教	出征軍人法義示談	牧野神爽	10	
1	4	1904	4	11	講義	一枚記講文講話	高橋重性	15	
1	4	1904	4	11	論叢	戒常一異(承前)	草野道源	23	
1	4	1904	4	11	論叢	尚部降参		27	
1	4	1904	4	11	雑録	時期相応	那須宝道	29	
1	4	1904	4	11	記事	寺務総長の通達		31	
1	4	1904	4	11	記事	真宗高倉大学寮報告(一 本年度夏安居は例年の如く来る五月十六日…ノ一 本年度夏安居中例年の如く宗義研究…)		32	
1	4	1904	4	11	会報			本文欠	
1	4	1904	4	11	広告			本文欠	
1	5	1904	4	11					5月の間違いか
1	5	1904	4	11		貫練会主旨書		(表紙裏)	
1	5	1904	4	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)	
1	5	1904	4	11	説教	(御文讀誦)	二乗院覚壽	1	
1	5	1904	4	11	演説	奏祝祝尊隆誕	江村秀山	14	
1	5	1904	4	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其四)	五乗院宝景	18	
1	5	1904	4	11	論叢	戒常一異(承前)	草野道源	23	
1	5	1904	4	11	雑録	吉谷講師九州巡回日誌	蓮容信城	26	
1	5	1904	4	11	雑録	小報は道の妨げ	筑川投	30	
1	5	1904	4	11	文苑	[春日偶成ノ歳目ノ吊慰忠魂…]	榮春逸人ノ和氣良活	30	
1	5	1904	4	11	記事	内務省訓令 明治三十七年二月十九日	桂太郎	32	
1	5	1904	4	11	記事	新御門跡御巡化		33	
1	5	1904	4	11	記事	御臨山法要		33	
1	5	1904	4	11	記事	仏典講習会		33	
1	5	1904	4	11	記事	献本		33	
1	5	1904	4	11	記事	献本目録		33	
1	5	1904	4	11	会報	前月寄贈せられたる雑誌書籍左の如し		35	
1	5	1904	4	11	会報	貫練会会費寄付芳名		35	
1	5	1904	4	11	広告			本文欠	
1	6	1904	6	11		貫練会主旨書		(表紙裏)	
1	6	1904	6	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)	『貫練叢誌』の本集の広告が一枚挟まっていた(赤紙)。
1	6	1904	6	11	説教	(和讃々類)	赤松円純	1	
1	6	1904	6	11	説教	(御文一帖目第三通)	牧野神爽	6	
1	6	1904	6	11	演説	一心余意	江村秀山	16	
1	6	1904	6	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其五)	五乗院宝景	22	
1	6	1904	6	11	雑録	僧分心得の素々	香樹院徳龍	27	
1	6	1904	6	11	雑録	八斎戒義	草野道源	28	
1	6	1904	6	11	雑録	無相の妄執と一益法門に就て		30	
1	6	1904	6	11	文苑	(農時ノ顔面ノ軍中春月)	仏一道人ノ円純	31	
1	6	1904	6	11	記事	贈位		31	
1	6	1904	6	11	記事	御巡化		31	
1	6	1904	6	11	記事	弔魂祭執行		31	
1	6	1904	6	11	記事	又去月六日には金澤師回招魂祭執行に付…		31	
1	6	1904	6	11	記事	真宗高倉大学寮申報(一 夏安居本講ノ一 夏安居内講ノ一 宗義研究会ノ一 夏安居講ノ一 秋安居本講ノ一 内外典献本)		31	
1	6	1904	6	11	記事	九州会創立		32	
1	6	1904	6	11	記事	新刊紹介		33	33ページ以降は赤紙に印刷されている
1	6	1904	6	11	会報	[最早本年度前半期末に際し精算の都合も有之候に付…]	貫練会々計係	33	会費、雑誌代金滞納者への納金の督促
1	6	1904	6	11	会報	前月寄贈せられたる雑誌書籍左の如し		33	
1	6	1904	6	11	会報	貫練会会費寄付芳名		34	

1	6	1904	6	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		34	京都市東六条不明門通小玉薫玉堂の広告
1	7	1904	7	11		貫録会主旨書		(表紙裏)	
1	7	1904	7	11		貫録会規則摘要		(表紙裏)	
1	7	1904	7	11	説教	(報恩講式讀題) 明治三十七年六月十九日覚如上人墓所朱雀説教場に於て	一乗院覚壽	1	
1	7	1904	7	11	説教	(御文讀題)	広瀬守一	6	
1	7	1904	7	11	説教	御文一帖目第三通	牧野神爽	10	
1	7	1904	7	11	演説	華に結実の用あり	赤松円純	23	
1	7	1904	7	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其六)	五乗院宝景	28	
1	7	1904	7	11	論義	支那念仏之種類	江村秀山	33	
1	7	1904	7	11	雑録	僧分心得の条々(其二)	香樹院徳龍	34	
1	7	1904	7	11	雑録	龍華報講略伝	社中某	37	
1	7	1904	7	11	記事	御廂山		39	
1	7	1904	7	11	記事	真宗高倉大学寮申報 (一 得業得業種の称号授与ノ一 軍人戦死者追吊会並に特別施高経ノ一 宗專専員攻究結了ノ一 秋安居の讀本に関する件ノ一 終年講開講)		39	
1	7	1904	7	11	記事	宗義研究会		40	
1	7	1904	7	11	記事	三那三氏の著述		41	
1	7	1904	7	11	記事	真宗中学卒業式		41	
1	7	1904	7	11	記事	新刊紹介		41	
1	7	1904	7	11	会報	休刊報告		41	八月は都合により休刊
1	7	1904	7	11	会報	正誤		41	
1	7	1904	7	11	会報	前月寄贈せられたる雑誌書籍左の如し		41	
1	7	1904	7	11	会報	貫録会員会費寄付芳名		41	
1	7	1904	7	11	広告	古書高価買入(森江本店)		43	東京飯倉町五丁目森江本店の広告
1	7	1904	7	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		44	
1	7	1904	7	11	広告	浄土和讃勸信録六冊(西村護法館)		44	京都市下珠数屋町東洞院西へ入橋町西村護法館の広告
1	7	1904	7	11	広告	超世本願御文説教(西村護法館)		44	
1	8	1904	9	11		貫録会主旨書		(表紙裏)	
1	8	1904	9	11		貫録会規則摘要		(表紙裏)	
1	8	1904	9	11	説教	末灯鈔讀題 明治三十七年八月十一日大師堂に於て		1	
1	8	1904	9	11	説教	御文一帖目第四通説教		6	
1	8	1904	9	11	演説	婦人会演説		10	
1	8	1904	9	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其七)	五乗院宝景	14	
1	8	1904	9	11	雑録	僧分心得の条々(其三)	香樹院徳龍	19	
1	8	1904	9	11	雑録	タノムトマカセル	太藤順海	21	
1	8	1904	9	11	雑録	小墾田歌解(其一)	香月院	24	
1	8	1904	9	11	文苑	[甲辰五月。龍華報講義。...]	大田元澄ノ小核秀経	26	
1	8	1904	9	11	記事	真宗高倉大学寮近況 (一 夏安居満講ノ一 予修報恩講ノ一 秋安居開筵ノ一 終年講開始)		26	
1	8	1904	9	11	記事	訂正		27	
1	8	1904	9	11	会報	去る八月は例年の会報に習い本会叢誌を休刊せり		27	
1	8	1904	9	11	会報	前月前々月寄贈せられたる雑誌左の如し		27	
1	8	1904	9	11	会報	貫録会員会費寄付芳名		27	
1	8	1904	9	11	広告	古書高価買入(森江本店)		30	
1	8	1904	9	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		30	
1	9	1904	10	11		貫録会主旨書		(表紙裏)	
1	9	1904	10	11		貫録会規則摘要		(表紙裏)	
1	9	1904	10	11	説教	貫録会彼岸説教	龍山慈影	1	
1	9	1904	10	11	説教	御文一帖目第四通説教(前集のつき)	牧野神爽	6	
1	9	1904	10	11	演説	因縁果	赤松円純	23	
1	9	1904	10	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其八)	五乗院宝景	29	
1	9	1904	10	11	雑録	僧分心得の条々(其四)	香樹院徳龍	34	36ページまで。以降を欠く
1	9	1904	10	11	会報				本文欠
1	9	1904	10	11	広告				本文欠
1	10	1904	11	11		貫録会主旨書		(表紙裏)	
1	10	1904	11	11		貫録会規則摘要		(表紙裏)	
1	10	1904	11	11	説教	総会所に於て報恩講説教	龍山慈影	1	
1	10	1904	11	11	説教	(蓮師御歌讀題)	赤松円純	5	
1	10	1904	11	11	説教	家内示談	香樹院徳龍	11	
1	10	1904	11	11	演説	一心三向	江村秀山	15	
1	10	1904	11	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其九)	五乗院宝景	20	
1	10	1904	11	11	雑録	小墾田歌解(其二)	香月院	25	
1	10	1904	11	11	記事	真宗高倉大学寮申報 (一 秋安居満講ノ一 秋安居聴講所化敷及聴講証書授与)		29	
1	10	1904	11	11	会報	貫録会員会費寄付芳名		30	
1	10	1904	11	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
1	11	1904	12	11		貫録会主旨書		(表紙裏)	
1	11	1904	12	11		貫録会規則摘要		(表紙裏)	
1	11	1904	12	11	説教	改悔批判 明治三十七年十一月廿七日夜大師堂に於て	一乗院覚壽	1	
1	11	1904	12	11	説教	御文一帖目第四通説教(其三)	牧野神爽	6	
1	11	1904	12	11	演説	生者必滅	赤松円純	23	
1	11	1904	12	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其十)	五乗院宝景	31	
1	11	1904	12	11	雑録	七箇条起語文考異	水松山祐	35	
1	11	1904	12	11	會報	報恩講説教		38	
1	11	1904	12	11	會報	本会報告	貫録会々係	38	会費、雑誌代金滞納者への納金の督促
1	11	1904	12	11	會報	貫録会員会費寄付芳名		38	
1	11	1904	12	11	廣告	各本山用達(小玉薫玉堂)		40	
1	11	1904	12	11	廣告	口伝鈔讀述(西村護法館)		40	
2	1	1905	1	11		貫録会主旨書		(表紙裏)	
2	1	1905	1	11		貫録会規則摘要		(表紙裏)	
2	1	1905	1	11	説教	新年の説教	龍山慈影	1	
2	1	1905	1	11	説教	御文一帖第五通説教	牧野神爽	5	
2	1	1905	1	11	演説	戦時の道徳	江村秀山	11	
2	1	1905	1	11	講義	本師本仏	真成院千蔵	14	
2	1	1905	1	11	講義	一枚起語文講話(其二)	高橋惠性	17	
2	1	1905	1	11	雑録	僧侶教誡 養名御坊に於て	香樹院徳龍	23	
2	1	1905	1	11	雑録	七箇条起語文考異(其二)	水松山祐	24	
2	1	1905	1	11	詞譯	[旅順陥落ノ東播海上ノ春日偶傷...]	仏一道人秀山ノ澤出龍峯	27	
2	1	1905	1	11	記事	(出征軍人の尋問及其答)		27	
2	1	1905	1	11	記事	(時局に關し占部氏より同書及其指令)		30	
2	1	1905	1	11	記事	大学寮申報 (蜂屋氏朗讀示教ノ講者転進ノ終年講)		32	
2	1	1905	1	11	會報	貫録会員会費寄付芳名		32	
2	1	1905	1	11	廣告	各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
2	2	1905	2	11		貫録会主旨書		(表紙裏)	
2	2	1905	2	11		貫録会規則摘要		(表紙裏)	
2	2	1905	2	11	説教	高僧和讃讀題(明治三十八年一月二十四日先朝大師堂に於て)	一乗院覚壽	1	
2	2	1905	2	11	説教	浄土和讃讀題	石川了因	6	
2	2	1905	2	11	説教	御文一帖目第六通説教	牧野神爽	12	
2	2	1905	2	11	演説	在家五戒	赤松円純	22	
2	2	1905	2	11	雑録	僧侶教誡(其二)	香樹院徳龍	28	
2	2	1905	2	11	詞譯	[旅順陥落ノ二月二日旅順陥落す聞きてやがて祝賀を...]	仏一道人秀山ノ赤松円純	30	漢詩(仏一)と和歌(赤松)
2	2	1905	2	11	記事	真宗高倉大学寮申報 (両御蓮枝御通達ノ終年講ノ識者拜命)		31	
2	2	1905	2	11	會報	貫録会員会費寄付芳名		31	
2	2	1905	2	11	廣告	各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
2	3	1905	3	11		貫録会主旨書		(表紙裏)	
2	3	1905	3	11		貫録会規則摘要		(表紙裏)	
2	3	1905	3	11	説教	真御門跡御親教後の演説(大師堂に於て)	龍山慈影	1	
2	3	1905	3	11	説教	御文一帖目第七通説教	牧野神爽	6	
2	3	1905	3	11	演説	二論略弁	江村秀山	13	
2	3	1905	3	11	講義	浄土真宗御宗名弁述(其十一)	五乗院宝景	18	
2	3	1905	3	11	講義	一枚起語文講話(其三)	高橋惠性	20	
2	3	1905	3	11	論義	順境と逆境	横川円輝	25	
2	3	1905	3	11	記事	出征特務総長武田民三郎氏より二種深信に就ての質問に対する返書		29	
2	3	1905	3	11	會報	貫録会収支決算報告	貫録会々計係	30	
2	3	1905	3	11	會報	貫録会員会費寄付芳名		31	
2	3	1905	3	11	廣告	各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
2	4	1905	4	11		貫録会主旨書		(表紙裏)	

2	4	1905	4	11	貫練会規則摘要		(表紙裏)	
2	4	1905	4	11	説教 高僧和讃讀題 明治三十八年三月二十一日貫練会に於て	二乗院覚壽	1	
2	4	1905	4	11	説教 御文一帖目第八通説教	牧野神爽	7	
2	4	1905	4	11	演説 蔵六如魚	赤松円純	15	
2	4	1905	4	11	講義 浄土宗御真宗弁述(其十二)	五乘院宝景	19	「浄土真宗御宗弁述」と訂正が入っている。
2	4	1905	4	11	論叢 真仏真土	松原恭謙	24	
2	4	1905	4	11	詞藻 〔樟香頂小栗栖和上示寂…〕	江村秀山/干村薇蔭/赤松円純	28	
2	4	1905	4	11	記事 小栗栖香頂師示寂		29	
2	4	1905	4	11	記事 真宗高倉大学寮報告(一 本年度夏安居は例年の如く来る五月十六日開講…)		29	
2	4	1905	4	11	会報 本会説教		29	
2	4	1905	4	11	会報 本会報告	貫練会	30	
2	4	1905	4	11	会報 貫練会々員寄付芳名		30	
2	4	1905	4	11	広告 各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
2	5	1905	5	11	貫練会主旨書		(表紙裏)	
2	5	1905	5	11	貫練会規則摘要		(表紙裏)	
2	5	1905	5	11	説教 戦死者追弔会法話(尾張平島安法寺婦人会に於て)	広瀬守一	1	
2	5	1905	5	11	説教 御文一帖目第九通説教	牧野神爽	5	
2	5	1905	5	11	演説 忠死軍人追悼	江村秀山	11	
2	5	1905	5	11	講義 本師本仏(其二)	真成院千蔵	15	
2	5	1905	5	11	論叢 真仏真土(其二)	松原恭謙	20	
2	5	1905	5	11	雑録 香樹院逸話	大須賀秀道	25	
2	5	1905	5	11	記事 出征陸軍砲兵曹長八幡安吉氏の尋問に対する返書		27	
2	5	1905	5	11	記事 真宗高倉大学寮報告(一 本年度夏安居は例年の如く五月十六日を以て開講…)/(二 本年度の夏安居中例年の通り学師学師補を召集し…)		29	
2	5	1905	5	11	会報 貫練会員寄付芳名		30	
2	5	1905	5	11	広告 各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
2	6	1905	6	11	貫練会主旨書		(表紙裏)	
2	6	1905	6	11	貫練会規則摘要		(表紙裏)	
2	6	1905	6	11	説教 御得度会法話(明治三十八年五月六日栗田口青蓮院禪堂に於て)	一乗院覚壽	1	
2	6	1905	6	11	説教 御文一帖目第九通(承前)	牧野神爽	6	
2	6	1905	6	11	演説 四葉	赤松円純	17	
2	6	1905	6	11	講義 本師本仏(其三)	真成院千蔵	22	
2	6	1905	6	11	雑録 香樹院逸話(其二)	大須賀秀道	25	
2	6	1905	6	11	詞藻 〔海軍大勝/運船小栗栖老師示寂追弔偈/春郊歌策…〕	江村秀山/和氣良活/神田円海/赤松円純/釈恭謙	26	
2	6	1905	6	11	記事 小栗栖香頂師の葬儀		28	
2	6	1905	6	11	記事 擬講朝倉崇恩師示寂		33	
2	6	1905	6	11	記事 真宗高倉大学寮近況(夏安居本講/新御門跡御親臨/夏安居内講/宗義研究会/夏安居講究)		33	
2	6	1905	6	11	会報 〔最早本年度前半期末に際し精算の都合も有之候に付…〕	貫練会々計係	34	会費、雑誌代金滞納者への納金の督促
2	6	1905	6	11	会報 貫練会員寄付芳名		34	
2	6	1905	6	11	広告 印度仏教詞編(森江本店)		36	井上哲次郎序・境野哲著
2	6	1905	6	11	広告 ●古本高価買入●新版物大安売(法林館)		36	京都五条通麩屋町西入
2	6	1905	6	11	広告 各本山用達(小玉薫玉堂)		36	
2	7	1905	7	11	貫練会主旨書		(表紙裏)	
2	7	1905	7	11	貫練会規則摘要		(表紙裏)	
2	7	1905	7	11	説教 選択集讀題	石川了因	1	
2	7	1905	7	11	説教 御文一帖目第十通説教	牧野神爽	7	
2	7	1905	7	11	演説 一生之間能狂歌	太藤順海	16	
2	7	1905	7	11	講義 本師本仏(其四)	真成院千蔵	21	
2	7	1905	7	11	講義 一枚起請文講話(其四)	高橋惠性	22	
2	7	1905	7	11	雑録 香樹院逸話(其三)	大須賀秀道	26	
2	7	1905	7	11	詞藻 〔偶感/出征軍人を送りて/友の旅立ちを送りて/螢…〕	泉刺山/双木/瓢舟/菱洲/恭謙	27	
2	7	1905	7	11	記事 出征歩兵鈴木平氏の尋問に対する返書		28	
2	7	1905	7	11	記事 真宗高倉大学寮近況(宗義研究会/学師講演会/説演説練習会/特別施育経)		30	
2	7	1905	7	11	会報 休刊広告		30	八月号は例年通り休刊
2	7	1905	7	11	会報 貫練会員会費寄付芳名		30	
2	7	1905	7	11	広告 『戦時必要 最新弔祭文範』(森江書店)		31	
2	7	1905	7	11	広告 古本買入(下村法林館)		32	
2	7	1905	7	11	広告 各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
2	7	1905	7	11	広告 終年講所化募集	真宗高倉大学寮	32	
2	8	1905	9	11	貫練会主旨書		(表紙裏)	
2	8	1905	9	11	貫練会規則摘要		(表紙裏)	
2	8	1905	9	11	説教 (高僧和讃讀題)	龍山慈影	1	
2	8	1905	9	11	説教 御文一帖目第十一通説教	牧野神爽	5	
2	8	1905	9	11	演説 宗教の第一義	華原林元	13	
2	8	1905	9	11	講義 往還他力	二乗院覚壽	20	
2	8	1905	9	11	雑録 香樹院逸話(其四)	大須賀秀道	25	
2	8	1905	9	11	記事 出征陸軍砲兵曹長八幡安吉氏の尋問に対する返書(其二)		26	
2	8	1905	9	11	記事 真宗高倉大学寮近況(一 夏安居満講/一 予修報恩講/一 聴講証授与/一 夏安居中聴講したる得業…)/一 終年講聴講証書授与/一 秋安居開筵/一 終年講開講/本年七月貫練叢誌第七週に広告し終年講所化募集は本宗報第四十四号の如く訂正す)		27	
2	8	1905	9	11	会報 貫練会員会費寄付芳名		30	
2	8	1905	9	11	広告 古本買入(下村法林館)		32	
2	8	1905	9	11	広告 各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
2	9	1905	10	11	貫練会主旨書		(表紙裏)	
2	9	1905	10	11	貫練会規則摘要		(表紙裏)	
2	9	1906	10	11	説教 総会所彼岸会法話	二乗院覚壽	1	明治三十八年九月二十四日総会所に於て
2	9	1906	10	11	説教 御文一帖目第十二通説教	牧野神爽	6	
2	9	1907	10	11	演説 信のはたらき	大幸頓慧	13	
2	9	1907	10	11	講義 三終一致	赤松円純	17	
2	9	1908	10	11	論叢 真仏真土(其三)	山口恭謙(旧姓松原)	21	
2	9	1908	10	11	詞藻 〔拜読 信文類現生十益之相語。恭結偈頌…〕	和氣良活	26	
2	9	1909	10	11	記事 先に出征陸軍砲兵曹長八幡安吉氏に答ふる書(三)		27	
2	9	1909	10	11	記事 江村嗣講示寂		29	
2	9	1910	10	11	会報 本会説教		29	
2	9	1910	10	11	会報 貫練会々員寄付芳名		29	
2	9	1911	10	11	広告 各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
2	10	1905	11	11	貫練会主旨書		(表紙裏)	
2	10	1905	11	11	貫練会規則摘要		(表紙裏)	
2	10	1905	11	11	説教 (浄土和讃讀題)	広瀬守一	1	
2	10	1905	11	11	説教 御文一帖目第十三通説教	牧野神爽	5	
2	10	1905	11	11	演説 平生業成	赤松円純	13	
2	10	1905	11	11	講義 大総宗体	香山院	18	
2	10	1905	11	11	論叢 真仏真土(其四)	山口恭謙	23	
2	10	1905	11	11	詞藻 詩数首(奥谷口軍曹…)	水松山納	24	
2	10	1905	11	11	記事 平和克復の詔勅	御名御聖	26	
2	10	1905	11	11	記事 陸海軍人に賜りたる詔勅	御名御聖	27	
2	10	1905	11	11	記事 大谷は法主御垂示	大谷勝信	27	
2	10	1905	11	11	記事 真宗高倉大学寮近況(一 秋安居満講/一 同聴講所化数/一 同聴講試験及び証書授与/一 主事新任/一 三十九年度秋安居)		28	
2	10	1905	11	11	会報 貫練会員会費寄付芳名		29	
2	10	1905	11	11	広告 各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
2	11	1905	12	11	貫練会主旨書		(表紙裏)	
2	11	1905	12	11	貫練会規則摘要		(表紙裏)	
2	11	1905	12	11	説教 改悔批判 明治三十八年十一月二十四日初夜大師堂に於て	一乗院覚壽	1	
2	11	1905	12	11	説教 御文一帖目第十四通	牧野神爽	7	
2	11	1905	12	11	説教 改悔批判 十一月二十三日東京浅草別院に於て	中島寛亮	12	
2	11	1905	12	11	演説 自浄其意	赤松円純	17	
2	11	1905	12	11	論叢 真仏真土(其五)	山口恭謙	25	
2	11	1905	12	11	雜券 示隨開録	澤出龍華	27	
2	11	1905	12	11	詞藻 〔實天長節/祝入仏会/二河白道…〕	南条文雄/一色覚成	29	
2	11	1905	12	11	会報 報恩講説教			

2	11	1905	12	会報	先哲の美談逸話及び会員諸君の修養と詩文歌俳の寄稿を乞う	員練会事務係	30	
2	11	1905	12	会報	員練会員会費寄付芳名		30	
2	11	1905	12	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		31	
2	11	1905	12	広告	既成		32	『三宝日記』東京飯倉町森江書店の広告
2	11	1905	12	広告	凱旋		32	『凱旋後の新年先導頭』東京飯倉町森江書店の広告
2	11	1905	12	広告	教異鈔提要説教(西村護法館)		33	
2	11	1905	12	広告	贈読者注意(員練会事務係)	員練会事務係	34	
3	1	1906	1	11	員練会主旨書			(表紙裏)
3	1	1906	1	11	員練会規則摘要			(表紙裏)
3	1	1906	1	11	誦教	新年の法話	一乘院堂壽	1
3	1	1906	1	11	誦教	(御文五帖目第十六通)	赤松円純	7
3	1	1906	1	11	誦教	(御文一帖目初通)	高橋憲性	13
3	1	1906	1	11	演説	仁の説	牧野神爽	19
3	1	1906	1	11	講義	真仏真土(其六)	山口恭謙	26
3	1	1906	1	11	雑纂	示談随聞録(其二)	澤出龍峯	27
3	1	1906	1	11	詞業	詩歌俳句 富士百首歌等	義門法師/赤松円純/山口恭謙/世宇/故江村秀山	29
3	1	1906	1	11	記事	真宗高倉大学寮申報		30
3	1	1906	1	11	記事	証法家の一周忌		30
3	1	1906	1	11	記事	新刊紹介[布教大鑑/修養と研究/真宗仮名聖典...]		31
3	1	1906	1	11	記事	西蔵仏教史の編纂		32
3	1	1906	1	11	記事	綴志の衣服		33
3	1	1906	1	11	会報	員練会収支決算報告		33
3	1	1906	1	11	会報	名古屋支部の近況		34
3	1	1906	1	11	会報	員練会員会費寄付芳名		34
3	1	1906	1	11	広告	『法蔵』初刊謹告(法蔵館)		37
3	1	1906	1	11	広告	大無量壽経講義(ほか)(西村護法館)		41
3	1	1906	1	11	広告	謹賀新年(員練会役員)		45
3	1	1906	1	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		45
3	1	1906	1	11	贈読者注意		員練会事務係	45
3	2	1906	2	11	員練会主旨書			(表紙裏)
3	2	1906	2	11	員練会規則摘要			(表紙裏)
3	2	1906	2	11	誦教	(末灯鈔讃頌)	一乘院堂壽	1
3	2	1906	2	11	誦教	(教異鈔法話)(某男爵邸に於て)	広瀬守一	6
3	2	1906	2	11	誦教	御文一帖目第十四通説教(前々号のつどき)	牧野神爽	11
3	2	1906	2	11	演説	仁の説(前号のつどき)	牧野神爽	19
3	2	1906	2	11	講義	本願成就文講話	威力院義導	23
3	2	1906	2	11	雑纂	徳義成談	真成院千巖	26
3	2	1906	2	11	詞業	詩歌俳句 五乘院講師詠歌 義門法師富士百首歌(其二) 高松嗣講八十初度漫吟等	宝景/義門法師/恭謙/世宇/高松了慧/大江琢成/大江神亮	27
3	2	1906	2	11	記事	真宗高倉大学寮報告(一) 終年講法業/一 夏安居開講		30
3	2	1906	2	11	記事	時報(九条道孝公薨去/岩村高俊卿逝去/井上円了博士退隱/藤原順明師示寂/樋上顯定師遷化/土山澤映師遷化)		31
3	2	1906	2	11	時報	新刊書籍(清涼の園/五山文学全集/櫻外観/来世観...)		32
3	2	1906	2	11	会報	員練会員会費寄付芳名		34
3	2	1906	2	11	広告	古本買入(下村法林館)		36
3	2	1906	2	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		36
3	2	1906	2	11	広告	真宗宝典(法蔵館)		37
3	2	1906	2	11	広告	龍樹樹勸修録(西村護法館)		41
3	2	1906	2	11	広告	懸賞募集締切及び発表延期広告(山村直太)	山村直太	43
3	2	1906	2	11	広告	法雷(法雷)		43
3	2	1906	2	11	広告	贈読者注意	員練会事務係	44
3	3	1906	3	11	員練会主旨書			(表紙裏)
3	3	1906	3	11	員練会規則摘要			(表紙裏)
3	3	1906	3	11	誦教	(浄土和讃法話)	一乘院堂壽	1
3	3	1906	3	11	誦教	御文一帖目第十五通	牧野神爽	7
3	3	1906	3	11	演説	智力の進歩と真宗の信仰	斎藤唯信	15
3	3	1906	3	11	講義	本願成就文講話(其二)	威力院義導	24
3	3	1906	3	11	雑纂	示談随聞録(其三)	澤出龍峯	26
3	3	1906	3	11	詞業	歌といへる顔にて	赤松円純	28
3	3	1906	3	11	詞業	富士百首歌(其三)	義門法師	29
3	3	1906	3	11	詞業	養の人	世宇	30
3	3	1906	3	11	詞業	丙午新年観華山外史画馬並讚次其韻	高松了慧	30
3	3	1906	3	11	詞業	病中賦一律贈呈 員練堂講師	清井湛雲	30
3	3	1906	3	11	詞業	乙巳歳終自述	水松山納	30
3	3	1906	3	11	記事	時報(敬御会始/本山御法要/宗学再興/大賀旭川翁示寂/施本)		31
3	3	1906	3	11	記事	新刊書籍と雑誌(近世高僧逸伝/沢庵伝録/釈迦論/法輪/理想)		33
3	3	1906	3	11	記事	真宗高倉大学寮報告(一宗報第四十九号に掲載したる本寮条例の追加の如し)		33
3	3	1906	3	11	会報	員練会誌発行所	員練会	34
3	3	1906	3	11	会報	員練会員会費寄付芳名		34
3	3	1906	3	11	会報	員練会員会費寄付芳名(森江本店)		36
3	3	1906	3	11	広告	仏教圖書総書目録(森江本店)		36
3	3	1906	3	11	広告	古本買入(下村法林館)		36
3	3	1906	3	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		41
3	3	1906	3	11	広告	真宗講師法話集(西村護法館)		46
3	3	1906	3	11	注意	注意!!!	員練会事務係	42
3	4	1906	4	11	員練会主旨書			(表紙裏)
3	4	1906	4	11	員練会規則摘要			(表紙裏)
3	4	1906	4	11	誦教	(御文法話)	真成院千巖	1
3	4	1906	4	11	誦教	(御文法話)	大江琢成	1
3	4	1906	4	11	誦教	御文一帖目第十五通(前号の続き)	牧野神爽	11
3	4	1906	4	11	演説	四書	赤松円純	5
3	4	1906	4	11	演説	本願成就文講話(其三)	威力院義導	19
3	4	1906	4	11	講義	かたつむり	下関堂教	25
3	4	1906	4	11	雑纂	水松山房隨筆	後学藤舟	27
3	4	1906	4	11	雑纂	慈光寺の本徳その境内の八景の歌よみてよと有りければ	赤松円純	28
3	4	1906	4	11	詞業	富士百首歌(其四)	義門法師	29
3	4	1906	4	11	詞業	菊き女子の身まかりけるとき	義門法師	29
3	4	1906	4	11	詞業	海樞	蓮原林元	30
3	4	1906	4	11	詞業	二月十一日紀元節偶成一韻到底四十八句	世宇	30
3	4	1906	4	11	詞業	田中軍曹耕作篤信之士也凱旋之日來賓乃賦以焉/送祐悟泉師帰岳	高松了慧 水松山納	30 30
3	4	1906	4	11	記事	高倉大学寮夏安居(一) 本年度夏安居は例年の如く五月十六日を以て開講せらる.../一 本年度夏安居中例年の通り学師を召集して...		31
3	4	1906	4	11	記事	新刊紹介(真宗安心要義弁/靈魂論/唯識發達史論/少年新聞)		32
3	4	1906	4	11	会報	本会説教		33
3	4	1906	4	11	会報	員練会員会費寄付芳名		33
3	4	1906	4	11	会報	古本買入(下村法林館)		34
3	4	1906	4	11	会報	各本山用達(小玉薫玉堂)		34
3	4	1906	4	11	会報	真宗聖訓(森江本店)		35
3	4	1906	4	11	会報	仏教人生論(仏教館)		36
3	4	1906	4	11	広告	親鸞聖人全書(法蔵館)		37
3	4	1906	4	11	広告	嚴如上人御一代記(西村護法館)		39
3	4	1906	4	11	注意	注意!!!	員練会事務係	40
3	5	1906	5	11	員練会主旨書			(表紙裏)
3	5	1906	5	11	員練会規則摘要			(表紙裏)
3	5	1906	5	11	誦教	改悔批判 明治三十九年四月十五日初夜大師堂に於て	一乘院堂壽	1
3	5	1906	5	11	誦教	御文一帖目第十五通(前号の続き)	牧野神爽	7
3	5	1906	5	11	誦教	前任人十三年忌御法要中日初夜の改悔批判(四月十一日)	広陵了賢	13
3	5	1906	5	11	演説	宗祖聖人の性格(御慶生会に於て)	上杉文秀	20
3	5	1906	5	11	講義	本願成就文講話(其四)	威力院	26

3	5	1906	5	11	雑纂	仏恩と報謝	光遠院慧空	28	
3	5	1906	5	11	詞業	富士百首歌(其五)	義門法師	29	
3	5	1906	5	11	詞業	猿狂言を見て	赤松円純	30	
3	5	1906	5	11	詞業	袖山懐古	山口恭謙	30	
3	5	1906	5	11	詞業	視法華玄義講	沢出龍峯	30	
3	5	1906	5	11	記事	時報(本山御法要/大谷派婦人法話会/戦病死者大追悼法会/瀧美契縁師示寂/高倉大学寮夏安居開講)		31	
3	5	1906	5	11	記事	新刊紹介(仏教人生論/宇宙之黙示)		32	
3	5	1906	5	11	会報	貫練委員会費寄付芳名		32	
3	5	1906	5	11	広告	『布教大鑑』(森江本店)		35	
3	5	1906	5	11	広告	古本買入(下村法林館)		35	
3	5	1906	5	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		35	
3	5	1906	5	11	広告	乍座真正/宇治茶ヲ欲スル人ニ告グ(七柳堂 古川専太郎)		36	
3	5	1906	5	11	広告	『真宗大谷派御歴代御消息全集』(西村護法館)		37	
3	5	1906	5	11		注意!!!		38	
3	6	1906	6	11		貫練会主旨書			(表紙裏)
3	6	1906	6	11		貫練会規則摘要			(表紙裏)
3	6	1906	6	11	説教	(一念多念証文法話)	広瀬守一	1	
3	6	1906	6	11	説教	御文一帖目第十五通説教(前よりつき)	牧野神爽	6	
3	6	1906	6	11	演説	仏教の主義目的(一)	広陵了賢	13	
3	6	1906	6	11	講義	本願成就文講話(其五)	威力院義導	19	
3	6	1906	6	11	雑纂	信仰に就て	光遠院慧空	21	
3	6	1906	6	11	雑纂	水光山房隨筆(其二)	内記龍舟	23	
3	6	1906	6	11	雑纂	示談隨聞録(其四)	澤出龍峯	25	
3	6	1906	6	11	詞業	詩歌俳句(韻選採集/遊石立山/弔忠魂燭/富士百首(其六)/灯下読書…)	蜂屋良潤/和氣良活/一色覺寿/赤松円純/山下いさみ	26	
3	6	1906	6	11	記事	真宗高倉大学寮近況(一) 夏安居開講/一 宗義研究会/一 内講開筵/一 講究開席/一 布教講習会)		28	
3	6	1906	6	11	記事	時報(酬徳会法要/北浜銀行交渉願末/島田蕃根翁延寿会)		29	
3	6	1906	6	11	記事	新刊紹介(西藏神話十万白龍/蓮如上人/道味一嘗)		30	
3	6	1906	6	11	会報	[本会は固より営利的の企業には…]		31	会費、雑誌代金滞納者への納金の督促
3	6	1906	6	11	会報	貫練委員会費寄付芳名		31	
3	6	1906	6	11	広告	大谷派本山諸願同届書式文例(西村為法館)		33	ページ赤紙。
3	6	1906	6	11	広告	目出度教誨(顕道書院)		37	京都市油小路花屋町 顕道書院の広告。ページ赤紙。
3	6	1906	6	11	広告	乍座真正/宇治茶ヲ欲スル人ニ告グ(七柳堂 古川専太郎)		38	ページ赤紙。
3	6	1906	6	11	広告	真宗聖教大全(森江本店/森江支店)		39	東京市麻布区飯倉町五丁目の森江本店、同市本郷区春木町二丁目の森江支店の広告。
3	6	1906	6	11	広告	島田蕃根翁延寿会趣意		40	
3	6	1906	6	11	広告	(月刊)三宝(森江本店)		40	
3	6	1906	6	11	広告	真宗聖典続編(西村護法館)		41	
3	6	1906	6	11		注意!!!		41	
3	7	1906	7	11		貫練会主旨書			(表紙裏)
3	7	1906	7	11		貫練会規則摘要			(表紙裏)
3	7	1906	7	11	説教	(高僧和讃法話)	一乗院覚壽	1	
3	7	1906	7	11	説教	(御文四帖目第九通)	宮部円成	5	
3	7	1906	7	11	演説	仁の説(其三)	牧野神爽	10	
3	7	1906	7	11	演説	水為仏事(高倉大学寮内茶話会に於て)	名和大風	13	
3	7	1906	7	11	講義	本願成就文講話(其六)	威力院義導	19	
3	7	1906	7	11	論叢	大経五十三仏名義書	河野法雲	23	
3	7	1906	7	11	雑纂	山徒の大谷觀聲の年時に就て	山口恭謙	25	
3	7	1906	7	11	詞業	詩歌俳句(梅雨松山亭即事/舟中作/富士百首歌(其七)/表裏相成…)	蜂屋良潤/義門法師/世宇	28	
3	7	1906	7	11	記事	真宗高倉大学寮近況(一) 木曜講演会/一 都講増員/一 市内布教/一 特別施齋経並に軍人追告会/一 論証講義落成)		30	
3	7	1906	7	11	記事	時報(音楽夏期講習会/土岐善静師逝く)		31	
3	7	1906	7	11	記事	新刊紹介(真宗聖訓)		31	
3	7	1906	7	11	会報	[来る八月は例年の通り…]		32	八月休刊のお知らせ
3	7	1906	7	11	会報	貫練委員会費寄付芳名		32	
3	7	1906	7	11	広告	秋安居開講		35	真宗高倉大学寮
3	7	1906	7	11	広告	音楽夏期講習会広告(正則音楽講習所/仏教音楽会)		35	
3	7	1906	7	11	広告	乍座真正/宇治茶ヲ欲スル人ニ告グ(七柳堂 古川専太郎)		36	
3	7	1906	7	11	広告	布教資料全集(法蔵館)		37	ページ赤紙および緑紙。
3	7	1906	7	11	広告	護法館新版書籍広告(西村護法館)		45	
3	7	1906	7	11		注意!!!		46	
3	8	1906	9	11		貫練会主旨書			(表紙裏)
3	8	1906	9	11		貫練会規則摘要			(表紙裏)
3	8	1906	9	11	説教	(浄土見聞集讃題)	一乗院覚壽	1	
3	8	1906	9	11	説教	御文二帖目初通	牧野神爽	6	
3	8	1906	9	11	説教	御文四帖目九通(前号の続き)	宮部円成	13	
3	8	1906	9	11	演説	華為仏事(七月十五日高倉大学寮講堂、夏期伝道仏教大演説会に於て)	名和大風	17	
3	8	1906	9	11	講義	本願成就文講話(其七)	威力院義導	24	
3	8	1906	9	11	雑纂	水光山房隨筆(其三)	内記龍舟	26	
3	8	1906	9	11	詞業	詩歌俳句(梅雨/観蓮/浴潮/驟雨/題訣別演説図/富士百首歌(其八)/漁舟火/牛/月見/稲筵)	義門法師/赤松円純/山下いさみ/神田円海/花山大安/山口恭謙/江上大成	27	
3	8	1906	9	11	記事	真宗高倉大学寮申報(一) 夏安居満講/一 予修報思講/一 聴講授与/一 夏安居中聴講したる得業…/一 得業得業補の称号授与/一 秋安居開筵)		29	
3	8	1906	9	11	会報	時報(夏期伝道大演説会/仏教夏期講習会/池尾専浄師/金鑽広貫師/阿満師と能令師/東福寺管長遷化/時宗管長の遷化)		31	
3	8	1906	9	11	会報	貫練委員会費寄付芳名		32	
3	8	1906	9	11	広告	古本買入(下村法林館)		35	
3	8	1906	9	11	広告	真正宇治茶(七柳堂 古川専太郎)		36	
3	8	1906	9	11	広告	真宗法話百題(法蔵館)		37	ページ青紙
3	8	1906	9	11	広告	宋灯鈔講義(西村護法館)		41	
3	8	1906	9	11		注意!!!		42	
3	9	1906	10	11		貫練会主旨書			(表紙裏)
3	9	1906	10	11		貫練会規則摘要			(表紙裏)
3	9	1906	10	11	説教	(一念多念証文讃題)	香温院慈影	1	
3	9	1906	10	11	説教	御文二帖目初通(其二)	牧野神爽	6	
3	9	1906	10	11	演説	三業四業	赤松円純	14	
3	9	1906	10	11	講義	本願成就文講話(其八)	威力院義導	20	
3	9	1906	10	11	雑纂	示談隨聞録(其五)	沢出龍峯	25	
3	9	1906	10	11	詞業	詩歌俳句(富士百首(其九)/詠史/屋島を見て/閑庭雑講/庭前月/中秋無月/秋衣思織/孟母斷機図/秋日田家/題開職図)	義門法師/赤松円純/山口恭謙/辻森要眼/大江琢磨/一色覺成	29	
3	9	1906	10	11	記事	高倉大学寮に於ける秋安居と布教講習所の近況(一) 秋安居講究開始/一 布教講習所開設)		30	
3	9	1906	10	11	記事	新刊紹介(修養録/真宗法話百題)		31	
3	9	1906	10	11	会報	本会説教		32	
3	9	1906	10	11	会報	貫練委員会費寄付芳名		32	
3	9	1906	10	11	広告	真正宇治茶(七柳堂 古川専太郎)		34	
3	9	1906	10	11	広告	古本買入(下村法林館)		35	
3	9	1906	10	11	広告	三宝日記(森江本店)		35	
3	9	1906	10	11	広告	日用百科宝典(法蔵館)		36	
3	9	1906	10	11	広告	目出度教誨(顕道書院)		37	ページ赤紙。
3	9	1906	10	11	広告	一向不信章講話(西村護法館)		41	
3	9	1906	10	11		注意!!!		42	
3	10	1906	11	11		貫練会主旨書			(表紙裏)
3	10	1906	11	11		貫練会規則摘要			(表紙裏)
3	10	1906	11	11	説教	(御伝鈔法話)	石川了因	1	
3	10	1906	11	11	説教	御文二帖目五通(其三)	牧野神爽	8	
3	10	1906	11	11	演説	怨憎会苦	赤松円純	18	
3	10	1906	11	11	講義	本願成就文講話(其九)	威力院義導	24	
3	10	1906	11	11	雑纂	教訓一則	真成院千蔵	27	

3	10	1906	11	11	詞業	詩歌俳句(富士百首(其十)ノ静ノ武士の心ノ車中の作ノ月忍 昔ノ鹿声遥ノ霧中雁ノ聖典を拝してノ別別ノ秋郊ノ觀楓ノ秋 夜宿山寺)	義門法師ノ辻森要眼ノ山口恭 謙ノ大江琢成	28		
3	10	1906	11	11	記事	高倉大学寮申報(一 秋安居満庭ノ一 聴講証授与ノ一 四十 年度夏安居ノ一 四十年秋安居)		31		
3	10	1906	11	11	記事	新刊紹介(仏教唱歌集ノ阿弥陀仏ノ感想録ノ支那教伝史)		32		
3	10	1906	11	11	会報	〔一 本会は去る明治三十一年二月七日に本山の許可を得て設 立し…〕	貫練会本部	33		貫練会の十周年記念のおしらせ
3	10	1906	11	11	会報	〔一 高倉大学寮先哲の逸話と教訓は勿論広く読賢の修養と研究 其他…〕	貫練会本部	33		原稿募集の通知
3	10	1906	11	11	会報	貫練会員会費寄付芳名		33		
3	10	1906	11	11	広告	幸運(森江本店)		34		
3	10	1906	11	11	広告	真正宇治茶(七柳堂 古川専太郎)		35		
3	10	1906	11	11	広告	古本買入(下村法林館)		36		
3	10	1906	11	11	広告	仏教唱歌集(東光社)		36		
3	10	1906	11	11	広告	布教資料全集(法蔵館)		37		ページ赤紙。
3	10	1906	11	11	広告	二種深信講義(西村護法館)		41		
3	10	1906	11	11		注意!!!	貫練会事務係	42		
3	11	1906	12	11		貫練会主旨書		(表紙裏)		
3	11	1906	12	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)		
3	11	1906	12	11	説教	(報恩講話)明治三十九年十一月二十五日貫練会に於て	二乗院覚壽	1		
3	11	1906	12	11	説教	御文二帖目第二通	牧野神爽	5		
3	11	1906	12	11	説教	御文四帖目九通(第三編第八集の続き)	宮部田成	15		
3	11	1906	12	11	説教	仏教の主義目的(其二)(第三編第六集の続き)	広陵了賢	21		
3	11	1906	12	11	説教	如何にして希望を達し得へきか	辻森要眼	26		
3	11	1906	12	11	詞業	詩歌俳句(富士百首(其十一)ノ宝満晴月…)	義門法師ノ山口恭謙ノ五川自 成	32		
3	11	1906	12	11	記事	時報(本山報恩講ノ布教講習所申報ノ足立法鼓師)		32		
3	11	1906	12	11	記事	新刊紹介(壹魂弥陀地獄極楽有無觀ノ真宗大綱ノ演説文章広 用修發学)		33		
3	11	1906	12	11	会報	一 本会説教		33		
3	11	1906	12	11	会報	〔一 本会は去る明治三十一年二月七日日本山の許可を得て設 立し…〕	貫練会本部	34		貫練会の十周年記念のおしらせ
3	11	1906	12	11	会報	〔一 高倉大学寮先哲の逸話と教訓は…〕	貫練会本部	34		原稿募集の通知
3	11	1906	12	11	会報	〔一 最早本年末に際し精算の都合も有之候に付…〕	貫練会本部	34		会費未納者及び代金不納者への送金の督促
3	11	1906	12	11	広告	祖師聖人御伝謝徳記(顕道書院)		35		三十四頁と三十五頁のあいだに補修跡あり。
3	11	1906	12	11		注意!!!	貫練会事務係	36		
4	1	1907	1	11		貫練会主旨書		(表紙裏)		
4	1	1907	1	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)		表紙と最初の頁のあいだに補修跡あり。
4	1	1907	1	11	説教	新年の法話	香温院慈影	1		
4	1	1907	1	11	説教	御文二帖目第三通	牧野神爽	5		
4	1	1907	1	11	説教	異生叛孝心	赤松円純	14		
4	1	1907	1	11	説教	自衛と委託	小原一龍	21		
4	1	1907	1	11	説教	特留此縁の文	真成院千巖	27		
4	1	1907	1	11	詞業	詩歌俳句(奉読軍隊勳論ノ丙午歳晚感懐ノ骸骨ノ體體ノ七高 祖と聖徳太子の贊ノ新年松ノ雪)	南条文雄ノ花山大安ノ義門法 師ノ赤松円純ノ山口恭謙ノ山 下いさみノ石川自成	30		
4	1	1907	1	11	記事	時報(布教講習所始業ノ教育講習会)		32		
4	1	1907	1	11	記事	講師一乗院覚壽著述出版目録		32		
4	1	1907	1	11	記事	新刊紹介(女性と宗教ノ禪是妙味)		32		
4	1	1907	1	11	会報	貫練会収決算報告		33		
4	1	1907	1	11	会報	謹告	貫練会編輯係	34		貫練会十周年記念の原稿の募集(本月中まで)
4	1	1907	1	11	会報	貫練会員会費寄付芳名		34		
4	1	1907	1	11	広告	謹賀新年	貫練会	35		
4	1	1907	1	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		35		
4	1	1907	1	11	広告	真正宇治茶(七柳堂 古川専太郎)		36		
4	1	1907	1	11	広告	藏経新訳仏陀の聖典(法蔵館)		37		ページ赤紙
4	1	1907	1	11	広告	広く本宗の門侶に告ぐ(西村護法館)		41		
4	1	1907	1	11		注意!!!	貫練会事務係	42		
4	2	1907	2	11		貫練会主旨書		(表紙裏)		
4	2	1907	2	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)		
4	2	1907	2	11	説教	(貫練会第十年の法話) 明治四十年二月七日貫練会第十年に付説教大意	一乗院覚壽	1		
4	2	1907	2	11	説教	御文二帖目第三通(其二)	牧野神爽	6		
4	2	1907	2	11	説教	御文四帖目九通(前々号の続き)	宮部田成	11		
4	2	1907	2	11	説教	世間と出世間	上杉文秀	17		
4	2	1907	2	11	説教	報恩に就て	名和大風	25		
4	2	1907	2	11	詞業	詩歌俳句(丁未新年ノ丙午歳晚ノ自寿詩ノ無字観ノ新年松ノ 瓶梅ノ待鶯ノ梅ノ紀元節)	南条文雄ノ高松了慧ノ小栗葉 一ノ河崎顯成ノ和氣良活ノ滋 野井秀雄ノ篠原憲条ノ辻森要 眼	30		
4	2	1907	2	11	記事	歌御会始		31		御題 新年松
4	2	1907	2	11	記事	浄院院の帰朝		33		
4	2	1907	2	11	記事	梅上沢融師		33		
4	2	1907	2	11	記事	仏教大辞典の編纂		33		
4	2	1907	2	11	記事	新刊紹介(妙好人百話ノ修養小話)		33		
4	2	1907	2	11	会報	貫練会員会費寄付芳名		33		
4	2	1907	2	11	広告	〔拙者儀本年は金婚式並に八十寿筵相催度…〕(河崎顯成)		35		河崎顯成の自寿詩主大案について
4	2	1907	2	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		35		
4	2	1907	2	11	広告	真正宇治茶(七柳堂 古川専太郎)		36		
4	2	1907	2	11	広告	藏経新訳仏陀の聖典(法蔵館)		37		ページ赤紙
4	2	1907	2	11	付録	貫練会第十年の記念		37		貫練会誌第四編第二集付録。 装丁としては、雑誌と付録は一体になっていると思われる。
4	2	1907	2	11	付録	はしきぎ		表紙裏		貫練会誌第四編第二集付録
4	2	1907	2	11	付録	先哲逸話	貫練会	1		貫練会誌第四編第二集付録
4	2	1907	2	11	付録	牧山先生逸事	内記龍舟ノ	16		貫練会誌第四編第二集付録
4	2	1907	2	11	付録	貫練会十周年祝辞	龍山慈影ノ南条文雄ノ清井湛 雲ノ大江琢成ノ河崎顯成ノ和 氣良活ノ花山大安ノ山本教広 ノ沢出龍拳ノ内山左右ノ赤松 円純ノ辻森要眼ノ山口恭謙ノ 西水智幢ノ瀧川紋三郎ノ野村 俊憲ノ花園将ノ九頭龍教護	19		貫練会誌第四編第二集付録
4	2	1907	2	11	広告	仮名聖教略述(西村護法館)		23		貫練会誌第四編第二集付録
4	2	1907	2	11	広告	注意!!!	貫練会事務係	24		貫練会誌第四編第二集付録
4	3	1907	3	11		貫練会主旨書		(表紙裏)		
4	3	1907	3	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)		
4	3	1907	3	11	説教	(尊号真像説法話)	広瀬守一	1		
4	3	1907	3	11	説教	御文二帖目第三通(其三)	牧野神爽	8		
4	3	1907	3	11	説教	四海兄弟(論語の御文に就きて)(一)	内記龍舟	16		
4	3	1907	3	11	説教	如何にして人たるの本分を尽し得るか	大友宣暢	21		
4	3	1907	3	11	雑纂	教誡の一節	故香樹院徳龍	28		
4	3	1907	3	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	29		
4	3	1907	3	11	詞業	祖伝俳句 漢詩諸家近作十九首〔御伝鈔十五段の意をノ賀高島 丹山翁古稀寿次頌園版本明府詩頌…〕	御蓮枝故横超院ノ南条文雄ノ 水松山納ノ大江琢成ノ牧野神 爽ノ大江神亮ノ篠原憲条ノ和 氣良活ノ山口恭謙ノ藤井詰ノ 沢出龍拳ノ一色覚成	31		
4	3	1907	3	11	記事	宗祖御年忌考		33		
4	3	1907	3	11	記事	高倉大学寮条例等の改正		33		
4	3	1907	3	11	記事	時報(奥村五百子女史ノ講者拜命ノ同 軫進ノ布教講習所近 況)		36		
4	3	1907	3	11	記事	新刊紹介(印度支那仏教史要ノこども第一号)		36		
4	3	1907	3	11	会報	謹告	貫練会	37		会費未納者及び代金不納者への送金の督促
4	3	1907	3	11	会報	貫練会員会費寄付芳名		37		
4	3	1907	3	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		38		
4	3	1907	3	11	広告	真正宇治茶(七柳堂 古川専太郎)		39		
4	3	1907	3	11	広告	仏教各宗布教大叢林(法蔵館)		40		ページ赤紙
4	3	1907	3	11	広告	西村護法館広告(西村護法館)		45		
4	3	1907	3	11		注意!!!	貫練会事務係	46		

4	4	1907	4	11		貫練会主旨書		(表紙裏)
4	4	1907	4	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)
4	4	1907	4	11	説教	(彼岸会法話)明治四十年三月二十四日大師堂に於て	二乗院覚書	1
4	4	1907	4	11	説教	二帖目第三通(其四)	牧野神爽	6
4	4	1907	4	11	演説	五善五惡	赤松円純	15
4	4	1907	4	11	雑纂	法義相續心得十箇条	故長生院智現	22
4	4	1907	4	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	23
4	4	1907	4	11	詞業	漢詩 和歌 俳句〔浄院院亮師。痛自西洋。賦之志喜。非敢呈公也。〕貫練創立第十年…	内記龍舟／嵩古香／碧海康範／赤尾徳成／小田切教堅／篠原憲栄／河崎頼成／南条文雄／和氣良活／中島淑／岡田諱賢／神田円海／石川自成／赤松円純／吐仏	25
4	4	1907	4	11	記事	高倉大学寮夏安居報告		29
4	4	1907	4	11	記事	布教講習所彙報(第一期終了証書授与式／第二期始業式)		30
4	4	1907	4	11	記事	時報(桜木谷慈薫師／御運枝歓迎会／藤井長証師)		31
4	4	1907	4	11	記事	新刊紹介(人道／赤松詞講演説教／新案説教南無阿弥陀仏)		31
4	4	1907	4	11	会報	貫練会彼岸会説教		31
4	4	1907	4	11	会報	貫練会員会費寄付芳名		31
4	4	1907	4	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		34
4	4	1907	4	11	広告	真正宇治茶(七樹堂 古川専太郎)		35
4	4	1907	4	11	広告	正信偈講話(浩々洞出版部)		36
4	4	1907	4	11	広告	御伝鈔講教録(西村護法館)		37
4	4	1907	4	11	広告	注意!!!	貫練会事務係	38
4	5	1907	5	11		貫練会主旨書		(表紙裏)
4	5	1907	5	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)
4	5	1907	5	11	説教	御文二帖目第四通	牧野神爽	1
4	5	1907	5	11	説教	四海兄弟(二)	内記龍舟	6
4	5	1907	5	11	演説	華報異報	赤松円純	14
4	5	1907	5	11	講義	特留此経の文(第四編第一集の続き)	真成院千蔵	23
4	5	1907	5	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	26
4	5	1907	5	11	雑纂	牧山先生逸事続	水松山納	27
4	5	1907	5	11	詞業	開山親鸞聖人五百五十回忌追慕法案五十御和歌(其一)	冷泉入道前大納言 等覚／鷹司閏白政常公／関院常陸守孝仁親王／冷泉前大納言為章卿／中院左中将通朝臣／飛鳥井左兵衛督雅光卿／正朝町入道前大納言竟空／水無瀬左少将有成朝臣／鳳早前宰相実秋卿／丸丸中納言資重卿／伏見兵部卿宮直敬親王	29
4	5	1907	5	11	詞業	其他諸家の詩文歌碑	赤松円純／大江琢成／岡田諱賢／和氣良活／神田岨洲／玉村浄実／故平畑藤八郎／石川自成	30
4	5	1907	5	11	記事	高倉大学寮夏安居報告		32
4	5	1907	5	11	記事	時報(本山願徳会／オルコット氏逝く／大日本仏教徒大会／講師祥命／嗣講祥命／擬講祥命／待童祥命)		32
4	5	1907	5	11	記事	新刊紹介(大聖釈尊)		34
4	5	1907	5	11	広告	「禪」(一鳴社)		35
4	5	1907	5	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		35
4	5	1907	5	11	広告	真正宇治茶(七樹堂 古川専太郎)		36
4	5	1907	5	11	広告	親経臨誦法訳(西村護法館)		37
4	5	1907	5	11	広告	注意!!!	貫練会事務係	38
4	6	1907	6	11		貫練会主旨書		(表紙裏)
4	6	1907	6	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)
4	6	1907	6	11		達如上人結夏講御消息		ページ赤紙。龍舟による。まえがきあり。
4	6	1907	6	11	説教	御遠忌御待受御消息披露 明治四十年五月七日総会所にて御遠忌御待受御消息披露演説大意	一乗院覚書	1
4	6	1907	6	11	説教	御文二帖目第四通(前号のつづき)	牧野神爽	7
4	6	1907	6	11	演説	心加工画師(大阪難波別院に於て)		11
4	6	1907	6	11	講義	特留此経の文(其三)	真成院千蔵	18
4	6	1907	6	11	雑纂	御遠忌に就て	稲垣清信	19
4	6	1907	6	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	21
4	6	1907	6	11	詞業	開山親鸞聖人五百五十回忌追慕法案五十御和歌(其二)	有栖川中務卿宮 繼仁親王／柳原大納言均光卿／交野右衛門佐 時雍朝臣／三室戸宮内卿 能光／実相院御門跡 義海 伊勢拍住／嵩古香	24
4	6	1907	6	11	詞業	(其他漢詩二十三首)	内記龍舟	24
4	6	1907	6	11	詞業	種樹記		26
4	6	1907	6	11	記事	高倉大学寮近況(一 夏安居開講／一 宗義研究会／一 内講開筵／一 講究開席／一 布教練習)		26
4	6	1907	6	11	記事	時報(御遠忌御待受御参衆／大谷環学会)		27
4	6	1907	6	11	記事	新刊紹介(教行信証大意略述／教異鈔講話／仏教人生観／信仰と修養)		28
4	6	1907	6	11	会報	謹告	貫練会	28
4	6	1907	6	11	会報	貫練会費寄付芳名披露		29
4	6	1907	6	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		32
4	6	1907	6	11	広告	仏教百科辞典(法蔵館)		33
4	6	1907	6	11	広告	宗学研究の好指針(西村護法館)		37
4	6	1907	6	11	広告	注意!!!	貫練会事務係	38
4	7	1907	7	11		貫練会主旨書		(表紙裏)
4	7	1907	7	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)
4	7	1907	7	11	説教	御文二帖目第四通(其三)	牧野神爽	1
4	7	1907	7	11	説教	御文四帖目第九通(第四編第二集のつづき)	宮部円成	8
4	7	1907	7	11	演説	心加工画師(前号の続き)	名和大鳳	18
4	7	1907	7	11	雑纂	自餐食厨娘	故理綱院慧琳	26
4	7	1907	7	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	26
4	7	1907	7	11	詞業	開山親鸞聖人五百五十回忌追慕法案五十御和歌(其三)	八条前宰相隆礼卿／芝山前中納言持豊卿／三条西右中将実勲朝臣／日野西右大弁 延光卿／転法輪前内大臣実起公	29
4	7	1907	7	11	詞業	(同六百回忌参拝儀)	故浄福寺了英寮司	29
4	7	1907	7	11	詞業	(其他諸家の詩文等)	篠原憲栄／嵩古香／小桜秀繼／右近了教／粟津大寂／内記龍舟	30
4	7	1907	7	11	記事	高倉大学寮続報(一 夏安居総員／一 都講増員／一 香樹院講師五十年忌追慕法会／一 特別施齋経／一 来年度夏安居)		32
4	7	1907	7	11	記事	時報(嗣講転進／木下円能師逝く)		32
4	7	1907	7	11	記事	新刊紹介(志己録／仏教学概論)		33
4	7	1907	7	11	記事	越前国御法義引立巡回記	蓮容信城	33
4	7	1907	7	11	会報	〔来る八月は別年の通り本誌一ヶ月休刊仕様に付…〕	貫練会	35
4	7	1907	7	11	会報	貫練会費寄付芳名披露		35
4	7	1907	7	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		39
4	7	1907	7	11	広告	志己録(鶏声堂書店)		40
4	7	1907	7	11	広告	仏教各宗布教大資料(法蔵館)		41
4	7	1907	7	11	広告	新刊広告(西村護法館)		45
4	7	1907	7	11	注意!!!		貫練会事務係	46
4	8	1907	9	11		貫練会主旨書		(表紙裏)
4	8	1907	9	11		貫練会規則摘要		(表紙裏)
4	8	1907	9	11	広告	安慰録(法蔵館)		ページ赤紙
4	8	1907	9	11	説教	(御文講題)	二乗院覚書	1
4	8	1907	9	11	説教	御文二帖目第四通(其四)	牧野神爽	6
4	8	1907	9	11	演説	仏教の人生観に就て	清水智誠	13
4	8	1907	9	11	論叢	十劫久遠	故雲樹院神興	20

4	8	1907	9	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	23	
4	8	1907	9	11	詞業	開山親鸞聖人五百五十回忌追慕法楽五十御和歌(其三)	二条左大臣治孝公/久世前大納言通根朝/桜井左中将供秀朝臣/広橋大納言胤定卿/冷泉左衛門督為則卿/鷹司左大將政通卿/園池二位公輪卿	25	
4	8	1907	9	11	詞業	其他諸家の詩作	水松山納/和氣良活/和氣良活/篠原香岳/小栗憲一/碧海康純/粟津大寂/滋賀了円	26	
4	8	1907	9	11	記事	高倉大学寮申報(一 夏安居満講/一 予修報恩講/一 聴講証授与/[一 夏安居中聴講したる得業...]/一 得業補の称号授与/一 秋安居開筵/一 四十一年度夏安居/一 本寮学則)		27	
4	8	1907	9	11	記事	布教講習所申報		30	
4	8	1907	9	11	記事	時報(仏教夏期講習会/来年度夏安居/崇谷四柱師と阿部龍機師/親経散善講義の稿成る/講師拜命)		30	
4	8	1907	9	11	記事	新刊紹介(空文蔵書目録/義順詞講百話/極楽世界観/自問自答御文法話)		31	
4	8	1907	9	11	会報	貫練会々費寄付芳名披露		31	途中からページ赤紙。
4	8	1907	9	11	広告	伝道講習録(布教講習会)		36	ページ赤紙。 売捌所は、法蔵館、法林館、顕道書院、興教書院。
4	8	1907	9	11	広告	宗学研究の好指針(西村護法館)		37	
4	8	1907	9	11	注意	注意!!!	貫練会事務係	38	
4	9	1907	10	11	聖訓	一則(「早く自ら決断して身を強しし...」)		(表紙裏)	
4	9	1907	10	11	説教	(彼岸会総会所法話) 秋季彼岸会中日総会所に於て	龍山慈影	1	
4	9	1907	10	11	演説	徳宗の系統	吉谷寛寿	5	
4	9	1907	10	11	演説	蓮宗の系統	前条文雄	16	
4	9	1907	10	11	演説	蓮宗の特徴	斎藤唯信	24	
4	9	1907	10	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	31	
4	9	1907	10	11	詞業	開山親鸞聖人五百五十回忌追慕法楽五十首和歌(其五)	七条備中権介信元朝臣/浦松前中納言謙光卿/有栖川上総宮昭仁親王	32	
4	9	1907	10	11	詞業	先哲余芳	香月院深助/雲華院大舎/香樹院徳龍/寶珠院徳住	32	
4	9	1907	10	11	詞業	(其他諸家の近作)	福垣清信/松本白華/阿野菱州/信国松堂/篤田謙翁/鈴木細香/江上月村/水松山納/福垣古川/山口恭謙	33	
4	9	1907	10	11	記事	私立高倉大学寮近況(一 始業式/一 開校式/御親示/式辞)		34	
4	9	1907	10	11	記事	安居事務所の概報		36	
4	9	1907	10	11	記事	布教講習所第三期始業式		36	
4	9	1907	10	11	記事	時報(韓国仏教徒の決議/三河別院の風害/広州禅師の遷化/南勤学と藤岡勤学/嶋田番根翁逝く/大門用の材木/釈日照師/上田照暹師/清水範空師/続蔵校出版事業の進捗)		37	
4	9	1907	10	11	記事	新刊紹介(題名鈔略述/決智鈔略述/願々鈔略述/大学仏解)		38	
4	9	1907	10	11	会報	謹告	貫練会	38	台風による水害風害などに罹災した購読者への御見舞
4	9	1907	10	11	会報	彼岸会説教	貫練会	39	
4	9	1907	10	11	会報	領収金芳名披露		39	
4	9	1907	10	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		40	
4	9	1907	10	11	広告	御本山用達(経長法衣店)		40	京都東六条中珠数屋町経長法衣店の広告
4	9	1907	10	11	広告	寸珍真宗聖典(西村護法館)		41	
4	9	1907	10	11	注意	注意!!!	貫練会事務係	42	
4	10	1907	11	11	聖訓	(大無量壽経)		(表紙裏)	
4	10	1907	11	11	説教	御一代記聞書法話 明治四十年十月二十八日高倉大学寮講堂に於て	一乘院寛寿	1	
4	10	1907	11	11	演説	御文二帖目第五通	牧野神爽	5	
4	10	1907	11	11	説教	人生の覚悟	大友重輔	15	文末に(前号正誤)として前集の訂正がはいっている。
4	10	1907	11	11	論叢	本師本仏	故香山院龍温	22	
4	10	1907	11	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	25	
4	10	1907	11	11	詞業	開山親鸞聖人五百五十回忌追慕法楽五十首和歌(其六)	岡田正尹宮兼仁親王/山科中納言忠言卿/冷然入道前大納言等覚/持明院右少将基延湖臣/外山前宰相光家卿/西大路三位隆明卿/青蓮院宮尊真法親王/竹屋前右兵衛佐光棟朝臣/高倉三位永雅卿/大堂寺御門跡亮深	26	
4	10	1907	11	11	詞業	(其他漢詩俳句)	藤田現然/一色覚成/岡田謙賢/飯村祐心/金子是証/山口恭謙	27	
4	10	1907	11	11	記事	高倉大学寮沿革略記		28	
4	10	1907	11	11	記事	安居事務所申報(一 秋安居満講/一 聴講証授与/一 四十一年度夏安居/一 四十一年度秋安居)		30	
4	10	1907	11	11	記事	時報(雲寿院殿の蔵書/中山一位局罷去/護国塔起工式/観山の大法会/関西仏教青年会/海外伝道協会/在韓各宗仏教教会の賀状奉呈/韓国の開教/監獄教師講習会/真宗京都中学の運動会/禅風鼓吹大演説会/大門起工式/興正寺の千本壇)		31	
4	10	1907	11	11	記事	新刊紹介(仏教講話/自然科学と仏教)		33	
4	10	1907	11	11	会報	[法月二十八日午前八時より九時に至る高倉大学寮貫練堂に於て...]		34	大学寮貫練堂での講演のおしらせ
4	10	1907	11	11	会報	領収金芳名披露		34	
4	10	1907	11	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		35	
4	10	1907	11	11	広告	御本山用達(経長法衣店)		35	
4	10	1907	11	11	広告	正信備講話(無我山房)		36	東京巢鴨三五の無我山房の広告
4	10	1907	11	11	広告	文苑藝鈔百二十韻決訳記(法蔵館)		37	ページ赤紙。
4	10	1907	11	11	広告	福成寺と福専寺の二大教説(西村護法館)		41	
4	10	1907	11	11	注意	注意!!!	貫練会事務係	42	
4	11	1907	12	11	聖訓	(大無量壽経)		(表紙裏)	
4	11	1907	12	11	説教	御文二帖目第五通	牧野神爽	1	
4	11	1907	12	11	演説	親を親とせよ	土山徳海	9	
4	11	1907	12	11	演説	一孝	佐々木豊秀	17	
4	11	1907	12	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	22	
4	11	1907	12	11	詞業	開山親鸞聖人五百五十回忌追慕法楽五十首和歌(其七)	一条右大臣忠良公/広橋前大納言伊光卿/小倉中将豊季朝臣/豊岡大藏卿和資卿/北大路右京大夫祥光卿/石井前参議行宣卿/山井周防権介氏興朝臣/平松前中納言時章卿/近衛内大臣基前公	23	
4	11	1907	12	11	詞業	先哲余芳	前大僧正朗/見行院法海/丹山/賢蔵/香樹院徳龍/一蓮院秀存	24	
4	11	1907	12	11	詞業	(大門起工式拝観作)	前条文雄	25	
4	11	1907	12	11	詞業	(其他近作)	一色覚成/神田岨洲/泉刺山/恭謙	25	
4	11	1907	12	11	記事	時報(大谷派本山大門起工式/私立高倉大学寮と大門起工式祝賀演説/布教講習所と天幕伝道)		26	
4	11	1907	12	11	記事	東本願寺報恩講		28	
4	11	1907	12	11	記事	南州、月照両師の法要		28	
4	11	1907	12	11	記事	宗體木村		28	
4	11	1907	12	11	記事	名古屋瑞人全		28	
4	11	1907	12	11	記事	北畠道龍師逝く		28	
4	11	1907	12	11	記事	清涼管長の遷化		28	

4	11	1907	12	11	記事	教諭師講習会の閉会		28	
4	11	1907	12	11	記事	仏教文学の研究		28	
4	11	1907	12	11	記事	英国に仏寺起らん		28	
4	11	1907	12	11	記事	木食上人二百年忌		28	
4	11	1907	12	11	会報	謹告	貫練会	29	会費未納者及び代金不納者への送金の督促
4	11	1907	12	11	会報	領収金芳名披露		29	
4	11	1907	12	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		32	
4	11	1907	12	11	広告	御本山用達(経長法衣店)		32	
4	11	1907	12	11	広告	紀念終端書発行(法蔵館)		33	ページ赤紙
4	11	1907	12	11	広告	家庭講話(無我山房)		35	ページ赤紙
4	11	1907	12	11	広告	自出度教諭(願道書院)		37	ページ赤紙
4	11	1907	12	11	広告	真宗聖典(西村護法館)		39	
4	11	1907	12	11	注意!!!	注意!!!	貫練会事務係	40	巻末に補修跡あり。
5	1	1908	1	11	聖訓	(大無量壽経)			(表紙裏)
5	1	1908	1	11	聖訓	新年の法話	二乗院堂寿	1	
5	1	1908	1	11	聖訓	御文二帖目第六通	牧野神爽	7	
5	1	1908	1	11	演説	謙劇猿猴	赤松円純	15	
5	1	1908	1	11	演説	所被通馬	故雲樹院神興	24	
5	1	1908	1	11	雑纂	新年の所感	西水智鐘	27	
5	1	1908	1	11	詞業	[親鸞聖人六百回忌本願寺御堂に着座し御法の声をきいてよめる 奉追慕親鸞聖人六百回遠忌/高祖聖人六百回忌辰恭賦一律 ...]		30	
5	1	1908	1	11	詞業	(宗祖六百回忌詩歌)	高松従三位保実/前大徳大綱 宗彦/釈五岳/釈大夢	30	
5	1	1908	1	11	詞業	籠寒作	故妙玄寺実伝	30	
5	1	1908	1	11	詞業	(其他諸家近作)	篠原憲栄/松原恭藤/赤松円 純	30	
5	1	1908	1	11	記事	時報(長崎仏教大会/超真院堂相師/真言宗分派/南禅寺の 雲龍揮毫成る/フォンデス氏/藤林広顯師/東京真宗学会/奨 学会の財団法人/東京麹町真宗教会/嶋地黙雷師古稀の賀/ 五山文学全集第三輯成る/台湾討蕃隊及匪徒遭難追弔会/真 宗辞典編纂の近況)		32	
5	1	1908	1	11	記事	新刊紹介(櫻楊茶話/家庭講話 第一号)		34	
5	1	1908	1	11	会報	四十年決算		34	
5	1	1908	1	11	会報	領収金芳名披露		34	
5	1	1908	1	11	広告	謹賀新禧	貫練会	36	
5	1	1908	1	11	広告	括目せよ春装せる本誌を(法蔵館)		37	
5	1	1908	1	11	注意!!!	注意!!!	貫練会事務係	38	
5	2	1908	2	11	聖訓	(大無量壽経)			(表紙裏)
5	2	1908	2	11	聖訓	(高僧和讃法話)	池原雅香	1	
5	2	1908	2	11	聖訓	(正像末和讃讀題)	広瀬守一	5	
5	2	1908	2	11	聖訓	御文二帖目第六通(其二)	牧野神爽	10	
5	2	1908	2	11	演説	鍋に就ての話	館登	19	
5	2	1908	2	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	28	
5	2	1908	2	11	詞業	五台山詩	故蓮船小栗栖香頂	31	
5	2	1908	2	11	詞業	(其他近作)	花山大安/神田岨洲/岡田諦 賢/阿野了什/玉村浄実	31	
5	2	1908	2	11	記事	時報(宮中御歌会始/御製/皇后御歌/東宮御歌/東宮妃御 歌/選歌/一条松寿院の葬去/水原慈音師の示寂/西大谷の 上機式/故奥村五百子女史の一周忌/大蔵経出版の事業)		32	
5	2	1908	2	11	記事	新刊紹介(泰存語録)		33	
5	2	1908	2	11	会報	[去月二十八日午前十一時より例月の通り本寮講堂に於て...]		34	大学寮における修身談のおしらせ
5	2	1908	2	11	会報	領収金芳名披露		34	
5	2	1908	2	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		36	
5	2	1908	2	11	広告	御本山用達(経長法衣店)		36	
5	2	1908	2	11	広告	梵本和訳無量壽経(無我山房)		37	ページ赤紙
5	2	1908	2	11	広告	通俗阿闍梨決定鈔法話(願道書院)		38	ページ赤紙
5	2	1908	2	11	広告	家庭講話(無我山房)		40	ページ赤紙
5	2	1908	2	11	広告	仏教大家名説全集(法蔵館)		41	
5	2	1908	2	11	注意!!!	注意!!!	貫練会事務係	42	
5	3	1908	3	11	聖訓	(大無量壽経)			(表紙裏)
5	3	1908	3	11	聖訓	(正像末和讃法話)	石川了因	1	
5	3	1908	3	11	聖訓	(高僧和讃々讀)	豊満春洞	7	
5	3	1908	3	11	演説	永遠の生命	土山紫海	12	
5	3	1908	3	11	演説	一黙考	佐々木露秀	18	
5	3	1908	3	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	24	
5	3	1908	3	11	雑纂	長生不死に就て	西水智鐘	26	
5	3	1908	3	11	詞業	[明治三十二年。余年七十。一月一日。自送其往極楽。一千六十 字。丁未除夜作/戊申元旦作...]		29	
5	3	1908	3	11	詞業	(小栗栖講師自送詩)	故蓮船小栗栖香頂	29	
5	3	1908	3	11	詞業	(其外近作)	和氣良活/末吉増臣/玉村浄 実	31	
5	3	1908	3	11	記事	時報(高倉大学寮の等位認定/布教講習所生の紀念伝道/故 奥村五百子一週年法要/浄土宗全書の発刊/酬恩会発会式/ 西有禪山禪師米寿祝賀会/豊大閣護持仏碑/早稲田大学教友 会/天台学講義の出版/慶応義塾の仏教会/大谷派大門債権 工作場の職工奨励/付点大蔵経記念の経塚/南都仏教会発会 式/大和国法隆寺百万塔の譲与/布教講習所修了式)		32	33ページより赤紙
5	3	1908	3	11	会報	[二月二十八日午前十一時ごろより例月の如く...]		34	大学寮における修身談の報告。ページ赤紙。
5	3	1908	3	11	会報	領収金芳名披露		34	ページ赤紙
5	3	1908	3	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		35	ページ赤紙
5	3	1908	3	11	広告	御本山用達(経長法衣店)		35	ページ赤紙
5	3	1908	3	11	広告	聖典物語(無我山房)		36	ページ赤紙
5	3	1908	3	11	広告	説教新刊著書報告(法蔵館)		37	ページ赤紙
5	3	1908	3	11	注意!!!	注意!!!	貫練会事務係	38	
5	4	1908	4	11	聖訓	(大無量壽経)			(表紙裏)
5	4	1908	4	11	聖訓	(高僧和讃法話)	二乗院堂寿	1	
5	4	1908	4	11	聖訓	(御文御歌讀題)	河崎顯成	6	
5	4	1908	4	11	演説	浄土真宗より見たる罪悪感	大友宣暢	12	
5	4	1908	4	11	演説	桜花の三面観	間野蘭門	19	
5	4	1908	4	11	雑纂	読経方法	香月院深助	25	
5	4	1908	4	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	25	
5	4	1908	4	11	詞業	祖伝略頭頌	故妙玄寺実伝	27	
5	4	1908	4	11	詞業	遊清水寺	故伝瑞/故松谷	28	
5	4	1908	4	11	詞業	遊平等院	故慶海	28	
5	4	1908	4	11	記事	時報(本年度夏安居/布教講習所の近況/大谷派大門債権の 地換/佐藤誠実博士逝く/徹通禪師の遠忌/本間海解師/奨 学会の財団/禪宗の教育/相国寺の開山遠忌)		29	
5	4	1908	4	11	記事	新刊紹介(静思録/御遠忌御待受消息説教)		29	
5	4	1908	4	11	会報	彼岸説教		30	
5	4	1908	4	11	会報	領収金芳名披露		30	
5	4	1908	4	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		38	ページ赤紙。 なお前ページの番号が三十五となっているが、三十七の誤 植。
5	4	1908	4	11	広告	御本山用達(経長法衣店)		38	ページ赤紙
5	4	1908	4	11	広告	教異鈔講話(無我山房)		39	ページ赤紙
5	4	1908	4	11	広告	香樹院教訓集		41	
5	4	1908	4	11	注意!!!	注意!!!	貫練会事務係	42	
5	5	1908	5	11	聖訓	(大無量壽経)			(表紙裏)
5	5	1908	5	11	聖訓	(正新年仏處讀題)	二乗院堂寿	1	
5	5	1908	5	11	聖訓	(御一代記問書法話)	河崎顯成	6	
5	5	1908	5	11	演説	「学」の真意義	花山大安	11	
5	5	1908	5	11	演説	有相の善と無相の善	辻森要眼	19	
5	5	1908	5	11	雑纂	真宗列祖称号(其一)	故真成院千巖	25	
5	5	1908	5	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	26	
5	5	1908	5	11	詞業	先哲余芳(浄土論開講偈/興義論老宿/蘭画賛...)	故雲華院大舎/故香樹院徳龍 /故香山院龍温	28	

5	5	1908	5	11	記事	時報(夏安居開講の予報/真宗大学丙申会の宗祖御誕生会/総持寺の建築工事/婦人法話会の総会/浄土宗伝教講習会/教諭師講習会閉会式/西大谷の大法要/高田派本山の大法要/仏教婦人大会/奥羽六県連合仏教大会/南条博士と沖繩仏教/本山齋徳会/理源大師の一千年忌)		28	
5	5	1908	5	11	記事	新刊紹介(梵本和訳無量寿経/聖典物語)		31	
5	5	1908	5	11	会報	[四月二十八日より午前十一時より...]		32	集会の御知らせ
5	5	1908	5	11	会報	領収金芳名披露		32	
5	5	1908	5	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		33	ページ赤紙
5	5	1908	5	11	広告	御本山用達(経長法衣店)		33	ページ赤紙
5	5	1908	5	11	広告	精神界(無我山房)		34	ページ赤紙
5	5	1908	5	11	広告	七祖先教延書(西村護法館)		36	ページ赤紙
5	5	1908	5	11	広告	本願寺西大谷全景(興教書院)		37	ページ赤紙
5	5	1908	5	11	広告	法蔵二百年記念見真大師(法蔵館)		41	
5	5	1908	5	11	注意!!!	注意!!!	貫練会事務係	42	
5	6	1908	6	11	聖訓	(仏説無量寿経)			(表紙裏)
5	6	1908	6	11	説教	(御文二帖目第三通)	石川了因	1	
5	6	1908	6	11	演説	往還回向	吉谷堂寿	9	
5	6	1908	6	11	演説	今昔の感	南条文雄	18	
5	6	1908	6	11	雑纂	真宗列祖称号(其二)	故真成院千巖	26	
5	6	1908	6	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	27	
5	6	1908	6	11	詞業	先哲余芳(山家水/選択集開講偈二首/雪...)	故易行院法海/故雲華院大倉	29	
5	6	1908	6	11	詞業	諸家近稿(過牧洞乃信士牧野源次故里也源次事載妙好人伝/參雲雲巖若法筵有作...)	水松山納/辻森要眼/佐々木 善秀/松原恭謙/泉刺木	30	
5	6	1908	6	11	記事	夏安居近況(夏安居開講/内講開講/講究開席/御連枝御精励/真宗伝道/会談開席)		31	
5	6	1908	6	11	記事	時報(誠照寺の開帳/大谷派新内局成る/関西仏教の隆盛会/倫敦に於ける万国仏教大会/新法主台下の御巡教/仏教大学生の大学伝道/仏教大学の奉祝演説会/愛国婦人会/大梵鐘の撞初式)		32	
5	6	1908	6	11	記事	新刊紹介(偉人の言行)		33	ページ赤紙
5	6	1908	6	11	会報	領収金芳名披露		34	ページ赤紙
5	6	1908	6	11	広告	各本山用達(小玉薫玉堂)		36	ページ赤紙
5	6	1908	6	11	広告	御本山用達(経長法衣店)		36	ページ赤紙
5	6	1908	6	11	広告	香樹院教訓集(法蔵館)		37	
5	6	1908	6	11	注意!!!	注意!!!	貫練会事務係	38	
5	7	1908	7	11	聖訓	(仏説無量寿経)			(表紙裏)
5	7	1908	7	11	説教	(聖人一派の御文)	南条文雄	1	
5	7	1908	7	11	演説	大慈悲の二方面	伊藤林元	12	
5	7	1908	7	11	談合	法義談合	蓮弘鐘	19	
5	7	1908	7	11	談合	法義談合	吐仏老納	23	
5	7	1908	7	11	雑纂	真宗列祖称号(其三)	故真成院千巖	25	
5	7	1908	7	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	26	
5	7	1908	7	11	詞業	諸家近稿(夏安居大無量寿経開講偈/戊申四月沖繩客中作/達磨西帰國贊...)	南条文雄/子安善義/三好高 山/松原恭謙/伊勢住住/一 色堂成	28	
5	7	1908	7	11	記事	夏安居近況情報(夏安居総員/機関者/最老年者/布教練習/特別施齋経)		30	
5	7	1908	7	11	記事	時報(大雲院夏期講習会/樟太各宗教の現況/韓国開教近況/弘法大師降誕会/仏教青年会の夏期講習会/万国宗教歴史教育会議/万国道徳会議/救世教祖逝く/新欲主台下御巡教/布教講習所第四期卒業式/関西仏教夏期講習会)		30	
5	7	1908	7	11	記事	新刊紹介(白骨御文説教)		32	
5	7	1908	7	11	会報	貫練会主旨書		32	
5	7	1908	7	11	会報	貫練会規則摘要		33	
5	7	1908	7	11	会報	特別寄付金芳名披露		33	
5	7	1908	7	11	会報	誌代領収金芳名披露		34	
5	7	1908	7	11	広告	来る九月本寮本別科科第一年級へ入学を許す	私立高倉大学寮	40	
5	7	1908	7	11	広告	御本山用達(経長法衣店)		40	
5	7	1908	7	11	広告	七祖聖教延書(西村護法館)		41	ページ赤紙
5	7	1908	7	11	広告	通俗安心決定鈔(顯道書院)		42	ページ赤紙
5	7	1908	7	11	広告	香月院語録		43	
5	7	1908	7	11	注意!!!	注意!!!	貫練会事務係	44	
5	8	1908	8	11	聖訓	(仏説無量寿経)			(表紙裏)
5	8	1908	8	11	説教	(高僧和讃々題)	二乗院覚壽	1	
5	8	1908	8	11	説教	(同)	河崎顯成	7	
5	8	1908	8	11	演説	夫婦相和(其二)	名和大風	12	
5	8	1908	8	11	談合	法義談合	吐仏老納	20	
5	8	1908	8	11	談合	同	太田生聰	21	
5	8	1908	8	11	詞業	先哲余芳(牽牛花/発見鳥辺野. 祖塚再創延仁寺/無題...)	易行院法海/雲樹院神興/冷 香院潜龍	23	
5	8	1908	8	11	記事	夏安居申報(一 夏安居満講/一 予報恩講/一 聴講授授与/一 夏安居中聴講したる得業補にして試験に合格し.../一 夏安居中聴講したる得業得業補其他特に本寮の規定.../一 得業及び得業補の称号授与/一 秋安居開講/一 四十二年夏安居/一 夏安居中死亡)		24	
5	8	1908	8	11	記事	時報(第四年仏教夏期講習会/南越同人会講習会/播磨の講習会/上宮教会の認可/新仏教徒同志会/飛騨講習会/宗教大学工事落成/仏典吹訳の事業と独逸仏教僧の奮発/御連枝の大学院入学)		28	
5	8	1908	8	11	記事	新刊紹介(教行信証巻化図)		29	
5	8	1908	8	11	会報	[昨年迄八月は叢誌休刊致候へども本年よりは当八月も規則の如く発刊致候...]	貫練会	29	八月発刊の御知らせ
5	8	1908	8	11	会報	貫練会規則摘要		29	
5	8	1908	8	11	会報	特別寄付金芳名披露		30	33ページから赤紙。
5	8	1908	8	11	広告	御本山用達(経長法衣店)		34	ページ赤紙
5	8	1908	8	11	広告	香樹院語録(無我山房)		35	ページ赤紙
5	8	1908	8	11	広告	香樹院教訓集(法蔵館)		37	
5	8	1908	8	11	注意!!!	注意!!!	貫練会事務係	38	
5	9	1908	9	11	聖訓	(仏説無量寿経)			(表紙裏)
5	9	1908	9	11	説教	(正信念仏偈法話)	二乗院覚壽	1	
5	9	1908	9	11	説教	(観念法門讃題)	八瀬守一	6	
5	9	1908	9	11	演説	真実の報恩	東龍弁	11	
5	9	1908	9	11	講義	大経五巻段大綱(其一)	故真成院千巖	19	
5	9	1908	9	11	談合	法義談合	吐仏老納	22	
5	9	1908	9	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	25	
5	9	1908	9	11	詞業	(岡崎首唯学校開業式歌等)	赤松円純	27	
5	9	1908	9	11	詞業	(吊老山先生)	工藤松瑠	28	(第四号大五八真法主ヨリ同校へ御來筆ノ六字名号ヲ賜ハリタリシヲ今回紐解入仏式ヲ挙行スト承リシニ付追加セシナリ)
5	9	1908	9	11	記事	時報(秋安居開講/新学年始業式/子供の夏期講習会/高台寺の忠魂堂/村雲尼公の御巡教/仏教家長野行の計画/官立感化救済事業講習会/私立豊山大学認可/佛教学園図書館/高野山の展覧会/伝教大師降誕会/奈良大仏殿の工事)		30	
5	9	1908	9	11	記事	新刊紹介(報恩講式教徳文講義/執持鈔講義/後生タスケタマへ続不続要論)		31	
5	9	1908	9	11	会報	特別寄付金芳名披露		32	
5	9	1908	9	11	会報	領収金芳名披露		32	
5	9	1908	9	11	広告	香樹院語録(無我山房)		36	ページ赤紙
5	9	1908	9	11	注意!!!	注意!!!	貫練会事務係	38	
5	10	1908	10	11	聖訓	(無量寿経)			(表紙裏)
5	10	1908	10	11	説教	(御文御詠歌法話)	二乗院覚壽	1	
5	10	1908	10	11	演説	夫婦相和(其二)(第五編第八集即八月号のつゝま)	名和大風	6	
5	10	1908	10	11	演説	仏教の宇宙観	大友春樹	12	
5	10	1908	10	11	講義	大経五巻段大綱(其二)	故真成院千巖	21	
5	10	1908	10	11	談合	貫練会	間野蘭門	23	
5	10	1908	10	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	26	
5	10	1908	10	11	詞業	先哲余芳(富嶽画賛/無題/題温翠像図...)	雲華院大倉/赤松翁伏明	29	
5	10	1908	10	11	詞業	諸家近稿(八月二十日岐阜客中作...)	南条文雄/三好香山/神田岨 洲/松瑠/吉田栗徳/涼軒	29	

5	10	1908	10	11	記事	時報（秋安居の近況／両法主台下の御直命／新御裏方の御巡回／印度皇太子殿下歓迎会／能山移転延期／大仏会寄付献金募集／全国宗教大会／女教師講習所／牧野神楽師の示寂／相馬親梁師の示寂／平野門盛師の示寂／夢窓国師大違禮／宗務院の設置／私立高倉大学寮開業式記念祝典）		30	
5	10	1908	10	11	会報	牧野嗣講追弔誌		32	
5	10	1908	10	11	会報	彼岸会誌		32	
5	10	1908	10	11	会報	會員死亡追弔会		33	
5	10	1908	10	11	会報	特別寄付金芳名披露		33	
5	10	1908	10	11	会報	領収金芳名披露		33	41ページから赤紙。
5	10	1908	10	11	広告	蓮如上人御一代記聞書略述(西村護法館)		42	ページ赤紙
5	10	1908	10	11	広告	親鸞聖人の信仰(無我山房)		44	
5	10	1908	10	11	広告	真宗法話百題(法蔵館)		45	
5	10	1908	10	11		注意！！！！	員練会事務係	46	
5	11	1908	11	11	聖訓	(親無量壽經)／(同上)			(表紙裏)
5	11	1908	11	11	説教	(高僧和讃々類)	豊満春洞	1	
5	11	1908	11	11	説教	法話	中島寛亮	6	
5	11	1908	11	11	演説	勅語を奉讀して	間野蘭門	13	
5	11	1908	11	11	講義	大経五巻段大綱(其三)	故真成院千巖	19	
5	11	1908	11	11	談合	質問応答 加賀鶴来今町長井与三松氏の間に答ふ	辻森要眼	21	
5	11	1908	11	11	雑纂	先哲逸話	員練会	23	
5	11	1908	11	11	詞業	先哲余芳(文化丁丑元朝作／癸未夏会岡山記実…)	雲華院大舎／香華院義天	25	
5	11	1908	11	11	詞業	老山本沢先生墓碑名	広瀬守一	26	
5	11	1908	11	11	詞業	諸家近稿(戊申十月十六日宿三州西方精舎追懐信力院満之師一夜得三十絶句今録其三／感懐二首／追懐親梁師…)	南条文雄／和氣良活／大江神亮／三好香山	27	
5	11	1908	11	11	記事	時報（詔書下る／大谷派本山の論述／法主台下御謙職／布哇仏教大会／平壤仏教学校／真中陸上運動会／婦人法話会の大合／三河別院上棟式／京浜仏教懇話会／長野大谷派の活動／善光寺保存会発会式）		27	
5	11	1908	11	11	記事	高倉大学寮秋安居申報（一 秋安居満講／一 聴講証授与／一 秋安居中聴講したる得業得業補其他…／一 四十二年夏安居／一 四十二年秋安居）		30	
5	11	1908	11	11	記事	新刊紹介（大聖釈尊／布教 第一号）		32	
5	11	1908	11	11	会報	去月二十八日午前十一時より高倉大学寮教職員並に学員一同講堂に相会し…		32	高倉大学寮での修養談
5	11	1908	11	11	会報	特別寄付金芳名披露		32	
5	11	1908	11	11	会報	領収金芳名披露		32	33ページから赤紙。
5	11	1908	11	11	広告	祝として本月中大割引(為法館)		39	京都市五条通寺町西入の為法館の広告。ページ赤紙。
5	11	1908	11	11	広告	親鸞聖人の信仰(無我山房)		40	ページ赤紙
5	11	1908	11	11	広告	他力安心示談(法蔵館)		41	
5	11	1908	11	11		注意！！！！	員練会事務係	42	
5	12	1908	12	11	聖訓	(仏説阿弥陀經)／(同上)			(表紙裏)
5	12	1908	12	11	説教	(改悔批判)明治四十年十一月二十七日初夜大師堂にて改悔批判	一乘院覺寿	1	
5	12	1908	12	11	説教	(浄土和讃法話)	蓮元慈広	6	
5	12	1908	12	11	演説	深信因果	赤松円純	11	
5	12	1908	12	11	講義	大経五巻段大綱(其四)	故真成院千巖	21	
5	12	1908	12	11	談合	質疑解答 尾張三和村都築文次郎の間に答ふ	太藤順海	23	
5	12	1908	12	11	雑纂	先哲逸話	員練会	26	
5	12	1908	12	11	詞業	諸家近作(宗祖見真大師讃／明治四十一年十一月十日陪本願寺大二十三世伝灯式恭賦…)	南条文雄／一色覚成／萩野華文／神田円海／蓮元慈広／和氣良活／神田岨洲／千村作五郎／大江松之助父	27	
5	12	1908	12	11	記事	時報（本願寺伝灯式／前御門跡御垂訓／当門跡御諭示／伝灯式紀念伝道／真宗大学同窓会／西本願寺伝道大会／浄土宗校友会演説／大門再建工事概況／大谷派新内局成り／御代始の報恩講／議制局会議）		27	
5	12	1908	12	11	記事	新刊紹介（嘆徳文講義／香樹院語録／御一代記聞書略述／仏陀の光）		33	
5	12	1908	12	11	会報	謹告	員練会	34	会費未納者及び代金未納者への送金の督促
5	12	1908	12	11	会報	領収金芳名披露		34	
5	12	1908	12	11	広告	染香録(無我山房)		37	ページ赤紙
5	12	1908	12	11	広告	書籍はすべて低下の一割引(下村法林館)		39	
5	12	1908	12	11	広告	活報覧(法蔵館)		41	
5	12	1908	12	11		注意！！！！	員練会事務係	42	原本に損傷と修復痕あり
6	1	1909	1	11	聖訓	(十住毘婆沙論)／(同上)			(表紙裏)
6	1	1909	1	11	説教	新年の法話	二乗院覺寿	1	
6	1	1909	1	11	説教	(御文讃讃)	朝倉了昌	6	
6	1	1909	1	11	演説	鷄鳴而起	赤松円純	9	
6	1	1909	1	11	演説	皆蒙慈恩	稲葉教山	19	
6	1	1909	1	11	談合	質疑解答 尾張一宮町鈴木角三郎氏の間に答ふ	佐々木重秀	23	
6	1	1909	1	11	談合	質疑解答 加賀鶴来今町長井与三松氏の間に答ふ	辻森要眼	26	
6	1	1909	1	11	雑纂	先哲逸話	員練会	28	
6	1	1909	1	11	詞業	漢詩和歌(題福祿寿因／福寿草／二河白道…)	故香樹院徳龍／故稲葉道貫／故瀧美契縁／故漢良順／故公巖／南条文雄／蓮元慈広／朝倉了昌／歌法海／神田岨洲／赤松円純／辻森要眼／松原恭謙	31	
6	1	1909	1	11	記事	時報（法主台下御上／法主台下御巡化／学者協同の飛徹／欧州の仏教思想／西本願寺の探検隊／仏門俳句集／東洋大学二十周年記念会／永平寺全書の出版／御遠忌御待受追加御消息／高倉大学寮始業式）		33	
6	1	1909	1	11	記事	新刊紹介（親鸞聖人の信仰／恩寵の宗教／信行一念章講述）		37	
6	1	1909	1	11	会報	明治四十二年度決算		38	
6	1	1909	1	11	広告	謹賀新年(員練会)		41	ページ赤紙。中央に虫食い跡あり。
6	1	1909	1	11	広告	婦徳新年号予告(婦人法話会)		41	京都市下京区烏丸七条上ル大谷派本願寺内婦人法話会の広告。ページ赤紙。
6	1	1909	1	11	広告	三宝(森江本店)		42	ページ赤紙
6	1	1909	1	11	広告	仏教辞典(無我山房)		43	ページ赤紙
6	1	1909	1	11	広告	布教大経典(法蔵館)		45	
6	1	1909	1	11		注意！！！！	員練会事務係	46	
6	2	1909	2	11	聖訓	(十住毘婆沙論)／(同上)			(表紙裏)
6	2	1909	2	11	説教	(広文類後五序法話)	石川了因	1	
6	2	1909	2	11	説教	(高僧和讃々類)	広瀬守一	9	
6	2	1909	2	11	演説	独尊と感謝	館登	14	
6	2	1909	2	11	演説	梁上の君子(其一)	大友宣輔	18	
6	2	1909	2	11	談合	質問応答 越前国大野郡富田村土打常見太吉氏に答ふ	間野蘭門	22	
6	2	1909	2	11	談合	質問応答 越中某氏に答ふ	竹越徹道	26	
6	2	1909	2	11	雑纂	先哲逸話	員練会	29	
6	2	1909	2	11	詞業	諸家の詩文俳句(前載／雪中松／元日偶成襲前韻二首…)	赤松円純／大江琢成／泉刺山／柴田鶴林／藤田誓成／木沢盛庸／三山慈影／一乘院覺寿／文雄／石川了因／蓮元慈広／広瀬了賢／河崎顯成／松本白華／石川鏡台／藤岡了空／辻森要眼／佐々木重秀／松原恭謙／和氣良活	30	
6	2	1909	2	11	記事	時報（宮中御歌会始／御製／皇后宮御歌／東宮御歌／東宮妃御歌／選歌／御殿講復興／御門跡御巡化／東京部下の活動／頼山と大隈伯／弘法大師全集／仏教記者懇話会／戊申詔書と各宗／京都の遊林会／奥村女史建碑と法要／奨学会事務所移転／擬講黒田義忠師）		34	
6	2	1909	2	11	記事	新刊紹介（無尽灯／六条学報／精神界／家庭講話／禪宗／婦徳／宗報／教海一瀾／六大新報／正法論／有聲／法蔵／禪／成人／是真宗／法雷／靈光／徳風／真信法話集／伝道／法輪／少年新聞／サン／ゼ仏教／四明余韻／布教／仏陀の光）		37	各雑誌

6	2	1909	2	11	会報	[去月二十六日午後一時半より本寮教職員並に學員一同員練会を専攻院に開き種々の懇談を為し…]		38	懇談会の実施
6	2	1909	2	11	会報	[去月下旬より振替貯金口座へ加入したなれば口座にて送金の向きは送金額の外に登記料金二銭を添へ払込相成度…]		38	貯金口座の開設と振込の受付
6	2	1909	2	11	会報	特別寄付芳名披露		38	
6	2	1909	2	11	会報	領収金芳名披露		38	
6	2	1909	2	11	広告	七祖聖教延書(西村護法館)		41	ページ赤紙
6	2	1909	2	11	広告	精神界(無我山房)		43	ページ赤紙
6	2	1909	2	11	広告	戊申詔書勅侯布教資料(法蔵館)		45	
6	2	1909	2	11		注意!!!	員練会事務係	46	
6	3	1909	3	11	聖訓	(浄土論)／(同上)			(表紙裏)
6	3	1909	3	11	説教	(報恩講式讃題) 明治四十二年二月十四日京都七条十六日講にて	一乗院堂券	1	
6	3	1909	3	11	説教	(神明三箇条御文法話)	朝倉了昌	6	
6	3	1909	3	11	演説	梁上の君子(其二)	大友宣暢	10	
6	3	1909	3	11	演説	持読戊申詔書	太藤順海	13	
6	3	1909	3	11	演説	質疑応答 愛知県海西郡立田村鈴木総太郎氏に答ふ	土山繁海	19	
6	3	1909	3	11	談話	加賀国石川郡鶴来町佐野篤氏に答ふ	東龍弁	21	
6	3	1909	3	11	談話	尾張国海西郡弥富町佐藤茂太郎氏に答ふ	横井賢瑞	24	
6	3	1909	3	11	雑纂	先哲逸話	員練会	26	
6	3	1909	3	11	雑纂	法相歌(其一)	故本沢老山	26	
6	3	1909	3	11	詞業	先哲余芳[やつかれむそのの歳暮になりぬればかくはよめる二首／鬼念仏の因に賛す…]	香月顔深助／易行韻法海／連韻秀存／覚明寺知道…	28	以下、29、30ページの本文を欠く。
6	3	1909	3	11	記事	時報(前法主台下御東上／大谷派の御殿講／法主台下御巡化／宗教大会開催の計画／真宗大宇の其後／仏教大講習会／真中の入学規則更改／真大学生と感化問題／高倉大学寮学則の一部改正／日蓮臨前管長の示寂／稲垣公使の本葬／大仏殿修理工事／興教大師全集／興派立柱式／祖風宣揚会の事業／大師号下賜の請願／全国仏教大会／教会へ御本尊下付／夏安居の講義)		31	
6	3	1909	3	11	記事	新刊紹介(一枚起請文説教／真宗本尊十問答／新時代の仏教)		32	ページ赤紙
6	3	1909	3	11	会告	領収金芳名披露		33	ページ赤紙
6	3	1909	3	11	広告	数異鈔法話(顯道書院)		37	ページ赤紙
6	3	1909	3	11	広告	戊申詔書説教(法蔵館)		41	
6	3	1909	3	11	広告	注意!!!	員練会事務係	42	
6	4	1908	4	11	聖訓	(往生論註)／(同上)			(表紙裏)
6	4	1908	4	11	説教	(高僧和讃々題)	赤松円純	1	
6	4	1908	4	11	説教	(改悔文法話)法主台下御巡化に付自坊に於て説教	河崎顯成	10	
6	4	1908	4	11	演説	三思五想	土山繁海	15	
6	4	1908	4	11	談話	質疑解答 加賀鶴来町長井与三松氏の間に答ふ	辻森要眼	18	
6	4	1908	4	11	談話	越後中蒲原郡白根町田村五郎氏に答ふ	飛鳥井義天	21	
6	4	1908	4	11	談話	紀伊国海草郡大崎村児玉佐次右衛門氏に答ふ	徳永義統	24	
6	4	1908	4	11	談話	尾張国中島郡祖父江町字甲新田連方寺同行某氏に答ふ	岸本義導	26	
6	4	1908	4	11	雑纂	先哲逸話	員練会	28	
6	4	1908	4	11	詞業	詩文[物語／巴西立春後五日従 彰如上人之 巡教即事／遊清水寺…]	赤松円純／南条文雄／石川了因／河崎顯成／小林嶺樹	30	
6	4	1908	4	11	記事	時報(御門跡御諭示／御諭示／大門立柱式／三学連合会／戊申詔書に就ての通牒／郵便伝道の公認／仏教各宗学校連合会／妙心寺の大法要／大谷派御殿講／貴衆両院議員法話会／大谷派彼岸会の御直命／見真大師降誕会／大谷派婦人法話会大会／西西倫理記念講演／桜花義会近況)		31	
6	4	1908	4	11	記事	新刊紹介(信仰五部書／宗教問題／染香録)		34	
6	4	1908	4	11	会報	彼岸会説教		35	
6	4	1908	4	11	会報	追申会		36	
6	4	1908	4	11	会報	特別寄付芳名披露		36	
6	4	1908	4	11	会報	領収金芳名披露		36	37ページから赤紙
6	4	1908	4	11	広告	愚妄語録(無我山房)		40	ページ赤紙
6	4	1908	4	11	広告	四十八願法話(法蔵館)		41	
6	4	1908	4	11		注意!!!	員練会事務係	42	
6	5	1908	5	11	聖訓	(往生論註)／(同上)			(表紙裏)
6	5	1908	5	11	説教	(正信念仏論議)	二乗院堂券	1	
6	5	1908	5	11	説教	(正像未知論議)	広瀬守一	5	
6	5	1908	5	11	演説	世間と仏教	辻森要眼	10	
6	5	1908	5	11	談話	質疑解答 美濃羽島郡近村北宿田中悦次郎氏の間に答ふ	佐々木重秀	14	
6	5	1908	5	11	談話	美濃国安八郡牧村渡辺鶴次郎氏の間に答ふ	東龍弁	16	
6	5	1908	5	11	談話	尾張国中島郡祖父江町字甲新田連方寺同行角田太郎氏の間に答ふ	太藤順海	20	
6	5	1908	5	11	詞業	詩歌(恭奉寶山門立柱式／奉迎能淨院巡化能洲時春寒晴尚徹肌骨蒸熱二絶句／皇万岳上人…)	篠原憲栄／南条文雄／辻森要眼／三好香山	23	
6	5	1908	5	11	詞業	[付白今回佐野正道、三好香山氏等の発起を以て…]	佐野正道／三好香山	24	南条文雄還暦記念祝賀の御知らせ
6	5	1908	5	11	詞業	[石狩東川尋常高等小学校卒業式を祝いて／露中營／山家春]	野村俊憲／柴田鶴林	24	和歌
6	5	1908	5	11	記事	時報(法主台下御巡化／大門立柱式／作事場の増築／御書立の布演／仏教大講演会／大谷派新道路開通／奨学会追悼会／団体参詣／興正寺立柱式／承陽大師堂聖教全集／總持寺の干本式／仏教青年会春季大会／増上寺の炎上／「宗教界」増刷号／大日本仏教青年会秋尊降誕会／大師諡号授受式／「正法論」遠忌号／新式過去帖／釈雲照律師の遷化／真宗中学の講演／夏安居の日限／神港仏教青年会)		29	
6	5	1908	5	11	記事	新刊紹介(愚妄語録／往生浄土論略述／まこと第一号)		29	
6	5	1908	5	11	会報	特別寄付芳名披露		29	
6	5	1908	5	11	会報	領収金芳名披露		30	32ページから赤紙。
6	5	1908	5	11	広告	神港仏教青年会規約(神港仏教青年会)	神港仏教青年会	34	ページ赤紙
6	5	1908	5	11	広告	布教新辞典(森江本店)		35	ページ赤紙
6	5	1908	5	11	広告	報恩講式教徳文講義(法蔵館)		36	
6	5	1908	5	11	広告	注意!!!	員練会	38	
6	6	1908	6	11	聖訓	(往生論註)／(同上)			(表紙裏)
6	6	1908	6	11	説教	(高僧和讃々題)	豊満春洞	1	
6	6	1908	6	11	説教	(神明三箇条御文法話)	朝倉了昌	5	
6	6	1908	6	11	説教	(愚妄鈔法話)	広藤了賢	9	
6	6	1908	6	11	演説	三綵の三筆	間野蘭門	14	
6	6	1908	6	11	談話	質疑解答 京都市林勘右衛門氏に答ふ	土山繁海	17	
6	6	1908	6	11	談話	石川県能美郡国府村野村西宗右衛門氏に答ふ	松室観慧	20	
6	6	1908	6	11	雑纂	先哲逸話	員練会	23	
6	6	1908	6	11	雑纂	睡聞の心得三十八条(其一)	安藤才市	24	
6	6	1908	6	11	詞業	詩歌[三月十七日辞世之歌／巴西夏五初六本山学祖堂門立柱式暁来有雨至先而晴遂次覺夢上人願／入洛偶成…]	朝倉了昌／内記龍舟／朝倉了昌／泉刺山／篠原憲栄／松原恭謙	26	
6	6	1908	6	11	詞業	謹告／副申	南条文雄／員練会編集局	28	南条文雄還暦記念祝賀の中止について
6	6	1908	6	11	記事	夏安居近況(夏安居開講／内講開筵／講究開席)		29	
6	6	1908	6	11	記事	時報(前法主台下御東上／大師堂門工の近況／大谷派本山御殿講／西本願寺の安居／宗祖大師降誕会と記念祝賀会／弘法大師降誕会／雲照大和上全集編纂／金灯籠の献納／大谷裁縫女学校の創立／志納場の示談／智豊教学連合会期同盟会大会／越前四箇本山の安居／唐招提寺落成式／織田師と仏教大辞典／守本文静師の逝去／布教家の大資料)		30	
6	6	1908	6	11	会報	特別寄付金領収芳名披露		32	
6	6	1908	6	11	会報	領収金芳名披露		32	33ページから赤紙。
6	6	1908	6	11	広告	布教新辞典(森江本店)		36	ページ赤紙
6	6	1908	6	11	広告	布教大辞典(法蔵館)		37	
6	6	1908	6	11		注意!!!	員練会	38	
6	7	1908	7	11	聖訓	(往生論註)			(表紙裏)
6	7	1908	7	11	説教	(高僧和讃々題)	二乗院堂券	1	
6	7	1908	7	11	説教	愚妄鈔題下の文(前号の続き)	広藤了賢	5	
6	7	1908	7	11	演説	以和為貴	赤松円純	10	
6	7	1908	7	11	演説	美談中の美談	稲葉教山	14	
6	7	1908	7	11	談話	質疑解答 加賀鶴来町長井与三松氏の間に答ふ	辻森要眼	17	
6	7	1908	7	11	談話	後志国磯谷郡磯谷河本信晴氏に答ふ	辻森要眼	19	
6	7	1908	7	11	談話	三河国某氏に答ふ	藤原春暁	21	
6	7	1908	7	11	談話	名古屋市某氏に答ふ	太藤順海	23	
6	7	1908	7	11	雑纂	故願海院伏明院小伝	長嶋淳心	25	
6	7	1908	7	11	雑纂	睡聞の心得三十八条(其二)	安藤才市	26	

6	7	1908	7	11	詞業	詩歌〔南条博士華甲寿言／夏日偶占／詠述…〕	高俊海／玄葉慶祥／佐々木円 駈／右近了教／柴田鶴林	29	
6	7	1908	7	11	記事	安居続報(夏安居総員／布教練習／特別施齋経／安居細則中 改正／来年度本講／本年度秋安居)		31	
6	7	1908	7	11	記事	時報(法主台下御巡化／什宝売却／門末の感奮／勅使門再建 の寄付／大師堂門工事近況／大谷派の御殿講／清沢満之師七 回忌記念講演会／興派安居／仏像奉迎／仏光寺安居／仏教夏 期講習会／平野法師／監獄教師諮詢会／真宗四派連合大 会／庄太郎翁の七年忌／清正公三百年祭／永平寺の大講習会 ／真宗仮名聖教略述成る)		32	原本のページの番号では「二十三」となっているが「三十二」 の間違い。
6	7	1908	7	11	会報	特別寄付領収芳名披露		35	
6	7	1908	7	11	会報	領収金芳名披露		35	
6	7	1908	7	11	広告	入学募集(私立高倉大学寮)		40	京都市高倉五条下ル私立高倉大学寮の広告
6	7	1908	7	11	広告	清沢先生の信仰(無我山房)		41	ページ赤紙
6	7	1908	7	11	広告	布教新辞典(森江本店)		42	ページ赤紙
6	7	1908	7	11	広告	法蔵(法蔵館)		43	
6	7	1908	7	11		注意！！	貫練会	44	
6	8	1908	8	11	聖訓	(往生論註)		(表紙裏)	
6	8	1908	8	11	説教	(御文讀題)	広瀬守一	1	
6	8	1908	8	11	説教	(念仏正信偈法話)	内記龍舟	8	
6	8	1908	8	11	演説	宗教の意味	伊藤林元	14	
6	8	1908	8	11	演説	草鞋竹杖	佐々木重秀	19	
6	8	1908	8	11	談合	質疑解答 或人の間に答ふ	赤松円純	22	
6	8	1908	8	11	談合	北海道夕張郡瀬ノ上山田吉左衛門氏の間に答ふ	佐々木重秀	26	
6	8	1908	8	11	談合	羽前国東村山高徳村伊藤みつ女に答ふ	間野蘭門	29	
6	8	1908	8	11	詞業	詩文和歌俳句(寿南条博士華甲次其自述詩韻…)	村上晋／柴田忠克／桜井彝 木村善／服部■／遠藤大／高 谷選／甲藤紀／近田隣／三浦 豊／大竹温／蓮元慈広／山田 方谷／三嶋毅／千村作／嶋地 敷雷／和氣良活／赤松円純	30	
6	8	1908	8	11	記事	夏安居申報(一 夏安居満講／一 内講満筵／一 予修報恩講 ／一 聴証書授与／一 香山院講師二十五回忌／一 牧野神廟 講一周忌／一 秋安居開講)		34	
6	8	1908	8	11	記事	時報(戊申詔書諭示石版摺／三学連合会／大師堂門工事概況 ／寺務総長殿恩巡回／長浜井伊大老法会／真宗大学卒業式／ 真宗中学卒業式／浜寺仏教夏期講習会／関西仏教青年会夏季 講習会)		36	
6	8	1908	8	11	会報	特別寄付領収芳名披露		37	ページ赤紙
6	8	1908	8	11	会報	領収金芳名披露		37	
6	8	1908	8	11	広告	新案説教式文(法蔵館)		41	
6	8	1908	8	11		注意！！	貫練会	42	
6	9	1908	9	11	聖訓	(往生論註)／(同上)／(同上)		(表紙裏)	
6	9	1908	9	11	説教	(御文一帖目第十五通)	二乗院覚寿	1	
6	9	1908	9	11	説教	(御文四帖目第六通)	石川了因	4	
6	9	1908	9	11	演説	豆腐の話	館登	12	
6	9	1908	9	11	演説	草鞋竹杖(前号のつぎ)	佐々木重秀	18	
6	9	1908	9	11	演説	蝶の話に付ての所感	稲葉教山	21	
6	9	1908	9	11	談合	質疑解答 美濃羽島郡近村田中悦次郎氏の間に答ふ	辻森要眼	22	
6	9	1908	9	11	談合	美濃海津郡今尾町大橋与作氏の間に答ふ	辻森要眼	25	
6	9	1908	9	11	談合	名古屋市矢場町近藤高行氏に答ふ	間野蘭門	27	
6	9	1908	9	11	雑纂	伏魔師と門下の二傑(赤巻峯氏香稿)	赤巻峯	28	
6	9	1908	9	11	詞業	詩数首[早起／松院聴鐘／熱夜…]	故漢良順／南条文雄／篠原憲 栄	32	31、32ページの中心付近に小破あり。
6	9	1908	9	11	記事	時報(老法主台下御下向／法主台下御巡化／本堂門再建寄進 ／準備工事の発展／団体参詣／大谷派御殿講／井波別院夏期 講習会／清井湛雲師／福井別院講習会／姫路仏教講習会／高 山別院講習会／石狩国第二組講習会／宗教家の教誨／釋太開 教／秋安居開講／来年度夏安居内講／新学年始業式)		33	ページ赤紙
6	9	1908	9	11	記事	新刊紹介(般若物語)		35	ページ赤紙
6	9	1908	9	11	会報	領収金芳名披露		35	ページ赤紙
6	9	1908	9	11	広告	精神界(無我山房)		38	ページ赤紙
6	9	1908	9	11	広告	真宗仮名聖教略述(西村護法館)		40	ページ赤紙
6	9	1908	9	11	広告	四十八願法話(法蔵館)		41	
6	9	1908	9	11		注意！！	貫練会	42	
6	10	1908	10	11	聖訓	(安楽集 説法方帆の一節)		(表紙裏)	
6	10	1908	10	11	説教	(追吊法要説教) 明治四十二年九月二十四日高倉大学寮講堂 に於て	一乗院覚寿	1	
6	10	1908	10	11	説教	(戊申詔書諭示法話)	赤松円純	8	
6	10	1908	10	11	演説	我真宗に於ける非折權主義	大友宣暢	15	
6	10	1908	10	11	談合	質疑解答 尾張中島郡祖父江町桜方佐藤善右衛門氏の間に答 ふ	飛鳥井義天	19	
6	10	1908	10	11	談合	尾張国中島郡祖父江町甲新田連方寺同行角田牧太郎氏の問 に答ふ	岸本義博	21	
6	10	1908	10	11	談合	質疑第二		23	
6	10	1908	10	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	25	
6	10	1908	10	11	詞業	諸家近作〔第一務三悪趣願／第二不更悪趣願／第三悉皆金 色願…〕	本沢盛備／和氣良活／大富秀 賢／篠原憲栄／三好香山／赤 松円純	26	
6	10	1908	10	11	記事	私立大学高倉寮(一 学年始業式／一 学員級別／一 開寮式 記念祝典／一 遷御式と本寮)		29	
6	10	1908	10	11	記事	秋安居続報(一 講究開席／一 安居御臨講)		30	
6	10	1908	10	11	記事	時報(法主台下御巡化／秋季彼岸会／真無量院殿御法要／大 谷派御殿講／法主御巡化／老法主台下御東上／隣山法主親下 御発程／大師号御宣下／東龍弁学師／濟世病院開院式／関西 仏教青年会／身延山眞首入山式)		30	
6	10	1908	10	11	記事	新刊紹介(真宗百話)		32	
6	10	1908	10	11	会報	貫練会追吊法要		32	
6	10	1908	10	11	会報	領収金芳名披露		32	33ページから赤紙。
6	10	1908	10	11	広告	真宗百話(森江本店)		40	ページ赤紙
6	10	1908	10	11	広告	四十八願法話(法蔵館)		41	
6	10	1908	10	11		注意！！	貫練会	42	
6	11	1908	11	11	聖訓	(安楽集所引)		(表紙裏)	
6	11	1908	11	11	説教	(一念多念証文讀題)	広瀬守一	1	
6	11	1908	11	11	説教	愚禿鈔題下の文(第六編第七集の続き)	広陵了賢	6	
6	11	1908	11	11	演説	所謂楽しき生活	蓮容信城	11	
6	11	1908	11	11	講話	教興鈔講話	稲葉現淵	13	
6	11	1908	11	11	談合	備中国井原町千村作五郎氏と某氏の談合を評す	間野蘭門	17	
6	11	1908	11	11	談合	尾張国中島郡祖父江町桜方佐藤善右衛門氏の間に答ふ	横井賢瑞	19	
6	11	1908	11	11	談合	質問応答一東〔尾張国熱田町同行某の尋の大意に曰く、…／後 志国磯谷村河村信曉氏の問の大意、…／同市又問、…／美濃国 羽島郡近村同行某の問の大意に曰く、…／名古屋市矢場町近 藤高行氏の問の大意…〕	太藤順海	22	
6	11	1908	11	11	詞業	先哲余芳(番月院講師の詩／易行院講師の歌／知道願講の書 簡)	香月院／易行院／知道	25	
6	11	1908	11	11	詞業	諸家近稿(明治四十一年十一月初我 法主台下伝承法灯爾來若 干月東西飛錫幾無事日今茲四月巡化鎮西駐我寺乃十七日也以 詩紀事…)	和氣良活／本沢盛備／三好香 山／子安善義／涼軒	25	
6	11	1908	11	11	記事	秋安居申報(一 秋安居満講／一 聴証書授与／一 四十三年 度秋安居)		28	
6	11	1908	11	11	記事	時報(法主台下御巡化／大谷派御殿講／三大門工事概況／伊 藤公あああああああああああああああああああああああああ と各宗／婦人法話会秋季大会／故牧野神興の建碑／地方改良感 化救済事業講習会／真宗中学運動会／真宗大学移転記念会／ 仏教記者懇話会／浄土院御連枝佛朝／上海別院仏陀会／常 済大師賜號号／会堂手芸品陳列会／仏教同志会)		29	
6	11	1908	11	11	記事	新刊紹介(仏教辞典／改訂鈔法話)		31	
6	11	1908	11	11	会報	茶話会		32	
6	11	1908	11	11	会報	修養談		32	
6	11	1908	11	11	会報	貫練会則摘要		32	
6	11	1908	11	11	会報	特別寄付金芳名披露		33	ページ赤紙

6	11	1908	11	11	会報	領収金芳名披露		33	ページ赤紙
6	11	1908	11	11	広告	三宝日記(森江書店)		38	ページ赤紙
6	11	1908	11	11	広告	仏教辞典(無我山房)		39	ページ赤紙
6	11	1908	11	11	広告	新家説教御伝鈔(法蔵館)		39	ページ赤紙
6	11	1908	11	11	注意！！		貫練会	40	
6	12	1908	12	11	聖訓	(安楽集)			(表紙裏)
6	12	1908	12	11	説教	(持名鈔讃題)	石川了因	1	
6	12	1908	12	11	説教	(御一代記開書讃題)	蓮元慈広	9	
6	12	1908	12	11	演説	油断大敵	間野蘭門	15	
6	12	1908	12	11	演説	改の字に就きて	岸本義導	18	
6	12	1908	12	11	談合	尾張国中島郡祖父江町字甲新田連方寺同行角田太郎氏の間に答ふ	徳永義統	23	
6	12	1908	12	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	26	
6	12	1908	12	11	詞藻	諸家近稿。〔秋晴訪夜涛子朱雀寓居。乃覚如上人支墳所在也。入夜而帰。四叠釣紀事。〕東山観楓得刪…	水松山納／西川豊／本沢盛備／玉村浄実	28	
6	12	1908	12	11	記事	時報 (歌御会始御題／勅使門起工式／伝灯記念と大演説会／前法主台下御帰山／御正忌御法要／大師堂門上様式／前法主台下御東上／白書院再建寄進／御遠忌集会所建設／御遠仏会御下向／大垣教務所部下御巡化／各地方御巡化／金沢別院と謙制局／無料宿泊所新築落成式／叡山の安鎮法会／西本願寺の大挙伝道／京浜仏教徒懇話会／大日本仏教青年会総会／梵語辞典出版計画)		31	
6	12	1908	12	11	記事	新刊紹介(往生浄土論講義／涅槃篇)		34	
6	12	1908	12	11	会報	謹告	貫練会	34	会費未納者及び代金不納者への送金の督促
6	12	1908	12	11	会報	特別寄付領収芳名披露		34	
6	12	1908	12	11	会報	領収金芳名披露		35	
6	12	1908	12	11	広告	愚弄親鸞(下村法林館)		37	ページ赤紙
6	12	1908	12	11	広告	精神講話(無我山房)		38	ページ赤紙
6	12	1908	12	11	広告	宗要論語法採編(顕道書院)		40	ページ赤紙
6	12	1908	12	11	広告	護法館四代出版巻々全部完成す(西村護法館)		42	ページ赤紙
6	12	1908	12	11	広告	人生と来世(興教書院)		44	京都油小路御前通上の興教書院の広告。ページ赤紙。
6	12	1908	12	11	広告	四十三年元旦に於ける文書伝道(法蔵館)		45	
6	12	1908	12	11	注意！！		貫練会	46	
7	1	1910	1	11	聖訓	(安楽集依大智度論)			(表紙裏)
7	1	1910	1	11	説教	新年の法話	一乗院覺寿	1	
7	1	1910	1	11	説教	(序分讃讃題)	広陵了賢	6	
7	1	1910	1	11	演説	忠義忠人伝	赤松山純	12	
7	1	1910	1	11	談合	質問応答一東(越後国西蒲原郡角田村願正寺内阿部教順氏の間に答ふ…／名古屋市伏見町鶴見ます氏の尋ねも之れと同様なれば…)	太藤順海	24	
7	1	1910	1	11	談合	在東京伊良氏の間に答ふ	竹越徹道	27	
7	1	1910	1	11	雑纂	新編自伝	故香殿院慧然	31	
7	1	1910	1	11	詞藻	詩文歌俳(蓮師勸章賛／一休禅師賛／無題…)	故一休禅師／故威力院義導／故賢蔵詞講義／高松了英／泉刺山／赤松山純／玉村浄実／渡辺千波／松原恭謙	32	
7	1	1910	1	11	記事	時報 (賀陽宮殿下御薨去／前門跡御下向／山科別院御遠忌／超真院御忌御法要／三河別院遷仏／北陸駐錫事務所開始／謙制局会議／頌徳表捧呈／頌徳表／北陸僧俗大会／駐錫記念大講演会／玄開門再建寄進／大門扉材の献納／御遠忌資御献納／大谷派門末の感奮／執務時間増加／知恩院工事の進捗／鎌倉仏教会／智満大僧正示寂／大仏殿の模型／曹洞宗管長交代)		34	
7	1	1910	1	11	会報	謹賀新年	貫練会	37	
7	1	1910	1	11	会報	明治四十二年度決算		37	
7	1	1910	1	11	会報	特別寄付金芳名披露		38	
7	1	1910	1	11	会報	領収金芳名披露		38	
7	1	1910	1	11	広告	運加金芳名の送々連々問書(西村護法館)		38	41ページから赤紙。
7	1	1910	1	11	広告	親鸞聖人伝(無我山房)		42	ページ赤紙。
7	1	1910	1	11	広告	親鸞聖人伝(無我山房)		44	ページ赤紙。
7	1	1910	1	11	広告	仏教講演集(森江本店)		45	ページ赤紙。
7	1	1910	1	11	広告	大谷学報(大谷大学学生会)		46	ページ赤紙。
7	1	1910	1	11	広告	同朋(無我山房)		48	ページ赤紙。
7	1	1910	1	11	広告	致意鈔十回講話(法蔵館)		50	ページ赤紙。
7	1	1910	1	11	注意！！		貫練会	51	
7	2	1910	2	11	聖訓	(普導大師般舟譚)			(表紙裏)
7	2	1910	2	11	説教	(浄土和讃法話)	一乗院覺寿	1	
7	2	1910	2	11	説教	御本誓巻讃題	広陵了賢	6	
7	2	1910	2	11	演説	平和な家庭	浅井徳城	13	
7	2	1910	2	11	講話	道徳はいづかになるぞ道徳念仏申さるべし	佐山博文	17	
7	2	1910	2	11	談合	質問応答一東(加賀籠来町長井与三松氏の間に答ふ。／尾張祖父江町佐藤善右衛門氏の間に答ふ。／越中西砺波釜谷村幹雄氏の間に答ふ。／京都市林勘右衛門氏の間に答ふ。／羽前東村山郡伊藤某氏の間に答ふ。／尾張国武豊町中川惣左衛門氏の間に答ふ。)	辻森要眼	20	
7	2	1910	2	11	談合	越後国西蒲原郡中野小屋村阿部与蔵氏の間に答ふ。	間野蘭門	25	
7	2	1910	2	11	談合	美濃国安八郡牧村大字牧渡辺龍次郎氏の間に答ふ。	岸本義導	28	
7	2	1910	2	11	詞藻	詩歌俳句(安達親親世寺にて説教せし時に／題春蘭園／看菘梅有感。いちは歌…)	故威力院義導／故五岳老人／篠原憲崇／玉村浄実	29	
7	2	1910	2	11	記事	時報 (歌御会始／御製／皇后宮御歌／東宮御歌／東宮妃御歌／選歌／山科別院御遠忌延期／前門跡消息御紐解／光孝座親御礼始式／法主台下御近状／北陸末寺住職の奮励／河崎顯成師逝去／本願寺派の報恩講／仏光寺派の勅使門／西比利亞開教／占部親順師逝去／仏教記者懇話会／百二歳の老僧示寂／「浄土宗開教史」編纂計画／「大谷派連合類纂」／「布教新辞典」／「大谷学報」(記念号)		31	33ページから赤紙。
7	2	1910	2	11	記事	新刊紹介(七聖教証書)		35	ページ赤紙
7	2	1910	2	11	広告	親鸞聖人伝(無我山房)		39	ページ赤紙
7	2	1910	2	11	広告	教異鈔真髓(法蔵館)		41	
7	2	1910	2	11	注意！！		貫練会	42	
7	3	1910	3	11	聖訓	(普導大師往生礼讃)			(表紙裏)
7	3	1910	3	11	説教	(正信偽讃題)	豊満春洞	1	
7	3	1910	3	11	説教	(御文讃讃題)	広瀬守一	5	
7	3	1910	3	11	演説	感謝の行動を取れ	佐々木靈秀	11	
7	3	1910	3	11	演説	報恩讃徳 二月二十日金沢駐錫記念講演会に於て	掃智了	13	
7	3	1910	3	11	談合	質問応答一東(越前丹生郡天津村清水伊右衛門氏の間に答ふ。／尾張中島郡祖父江村佐藤善右衛門氏の間に答ふ。／神戸市松原芳松氏の間に答ふ。／美濃羽島郡足近村野田右内氏の間に答ふ。)	辻森要眼	17	
7	3	1910	3	11	談合	質問応答 神戸市松原芳松氏の間に答ふ。	太藤順海	22	
7	3	1910	3	11	雑纂	病余自感	篠原香岳	24	
7	3	1910	3	11	詞藻	先哲余芳〔香殿院真像理綱院讃／登岳を送るの詩／登岳の詩…〕	故香殿院／故易行院法海／故聖華院大念	27	
7	3	1910	3	11	詞藻	諸家近詠〔河崎顯成師を悼みて／出雲の国島根半島の東端…〕	故三大院香頂／菊池秀言／柴田鶴林／高橋久兵衛	28	
7	3	1910	3	11	記事	時報 (法主台下北陸御巡化／第二期御駐錫／春季彼岸会／雪中の大挙伝道／豊英講演逝去／朝倉詞講逝去／法物展覧会を団体参詣／仏教会館の開始／私立大谷女学校／藤岡文学博士追悼会／仏教記者演説会／洗心各宗懇話会／大阪真宗青年修養会／日蓮宗全書出版会／「秘密辞林」)		29	
7	3	1910	3	11	会報	特別寄付金芳名披露		33	ページ赤紙
7	3	1910	3	11	会報	領収金芳名披露		33	ページ赤紙
7	3	1910	3	11	広告	親鸞聖人御一代記説教(法文館)		36	ページ赤紙
7	3	1910	3	11	広告	教異鈔真髓(法蔵館)		37	ページ赤紙
7	3	1910	3	11	注意！！		貫練会	38	
7	4	1910	4	11	聖訓	(普導大師玄義分)			(表紙裏)
7	4	1910	4	11	説教	(御文讃讃題)	一乗院覺寿	1	
7	4	1910	4	11	演説	茶懐懐懐	太藤順海	7	
7	4	1910	4	11	講話	修養講話(其一節) 二月二十八日午後大学寮講堂に於て	蓮信宮城	11	
7	4	1910	4	11	講話	修養講話 二月二十八日午後大学寮講堂に於て	辻森要眼	12	

7	4	1910	4	11	談合	質疑解答 越前国丹生郡吉川村大蔵義輪伊右衛門氏の間に答ふ	佐々木靈秀	14	
7	4	1910	4	11	談合	質問応答一東(京都市本町十二丁目林助蔵氏に答ふ/美濃国海津郡今尾町大橋与作氏に答ふ)	開野蘭門	16	
7	4	1910	4	11	談合	(愛知県中島郡大里村大字奥田酒井れい子の書簡に答ふ/福井県坂井郡春江村安沢矢尾金十郎氏の間に答ふ)	岸本義導	22	
7	4	1910	4	11	雑纂	先哲逸話	貫練会	26	
7	4	1910	4	11	詞業	先哲余芳(法力房東行図贊/無題)	故真行院法海/河崎顯成	28	
7	4	1910	4	11	詞業	諸家吟詠(次易行院師法力房東行図贊之韻/訪江州災後村落/絶命偈…)	三好香山/三好秀雲/南条文雄/篠原憲宗/花山大安/菊池秀言/松本殿護/平川浩然/藤谷運山/小泉了謙/小泉純仏/藤嶋了程/大内青登/本多善明/泉刺山	28	漢詩と和歌。末尾に「編者云昨年南条講師の華甲を祝して任意吟詠をよせらるゝもの続々有之に付有志の発起により不遺餘りに代へて印刷に付するを以て本月末に其原稿纏むることとなりぬ」という一文あり。
7	4	1910	4	11	記事	時報(春季彼岸会/真無量寿院殿御十七回忌法要/大門上様式/御礼始式/御礼始式並に上様式雑事/黒書院再建寄進/京都各宗学校の連合会/大日本仏教青年会釈尊降誕会/佐藤誠実博士の三週忌/仏書の展示出版/阿弥陀堂入仏式/上宮太子の祭典/「仏教経典」編集)		32	
7	4	1910	4	11	記事	新刊紹介(七祖綱要/仏教講演集/新生命)		35	
7	4	1910	4	11	会報	貫練会追吊法要		35	
7	4	1910	4	11	会報	修養講話		35	
7	4	1910	4	11	会報	特別寄付金芳名披露		36	
7	4	1910	4	11	会報	領収金芳名披露		36	
7	4	1910	4	11	会報	光養庵君の御礼始式を祝ひ奉りて	涼軒	41	ページ赤紙
7	4	1910	4	11	広告	親賢伝書集(無我山房)		42	ページ赤紙
7	4	1910	4	11	広告	貫練誌者に限り郵税不要(西村護法館)		44	ページ赤紙
7	4	1910	4	11	広告	顕道書院蔵版目録御入用の方に送呈す(顕道書院)		46	ページ赤紙
7	4	1910	4	11	広告	蔵経新釈聖諭聖話(興教書院)		48	ページ赤紙
7	4	1910	4	11	広告	法蔵第二百二十三号目次(法蔵館)		49	ページ赤紙
7	4	1910	4	11		注意!!	貫練会	50	
7	5	1910	5	11	聖訓	(善導大師玄義分)			(表紙裏)
7	5	1910	5	11	説教	(堂上人詠歌讃頌)	赤松円純	1	
7	5	1910	5	11	説教	(高僧和讃讃頌)	広瀬守一	9	
7	5	1910	5	11	演説	浄土門の真相 四月十八日高倉大字堂に於て 大師堂門上様式祝賀演説	蓮元慈広	16	
7	5	1910	5	11	談合	質問応答一東(尾張国中島郡祖父江町字桜方佐藤善右衛門氏の間に答ふ/越後国西蒲原郡中野小屋村大字笠木伊藤亀蔵氏の間に答ふ/大阪西区松島中島鶴治氏の間に答ふ)	徳永義統	24	
7	5	1910	5	11	談合	質問応答一東(愛知県中島郡祖父江町大字甲新田内藤利右衛門氏の間に答ふ/美濃国某氏の間に答ふ/近江国東浅井郡宇花寺中村常次郎氏の間に答ふ)	岸本義導	28	
7	5	1910	5	11	詞業	先哲余芳(無題/図(杖頭驢圖)贊/無題)	故真華院大念/故実言院惠真	32	
7	5	1910	5	11	詞業	諸家近稿(大谷派法主台主巡錫恭賦/次南条博士華甲自壽輝韻…)	古川貞/奥村円心/粟津大寂/赤松円純/小栗憲一/安藤一/高田良策/筒井寛聖/荒井石禅/岸沢惟安/菊池秀言/齋藤現映/大賀賢海/三好香山/柴田鶴林/玉村浄実	32	漢詩と和歌。末尾に「編者云、南条博士の還暦を祝して任意詩歌俳句等を寄贈せらるゝ向きは更に編集の都合有之本年六月迄に御惠贈に預り度敷て江湖の諸賢に告ぐ」という一文がある。
7	5	1910	5	11	記事	時報(法主台下御巡化/酬徳会御法要/大谷奨学会追吊会/大谷派の議員法話会/第八回京都大谷会/札幌別院の講習会/西本願寺安居開縁/大谷派西比利亜開教/大谷裁縫女学校/小原一職師逝く/清水寺の開帳/神職連合大会/本年度夏安居)		36	
7	5	1910	5	11	記事	新刊紹介(仏道教経講話)		38	
7	5	1910	5	11	会報	特別寄付金芳名披露		38	
7	5	1910	5	11	会報	領収金芳名披露		38	
7	5	1910	5	11	広告	布教新辞典(森江本店)		42	途中からページ赤紙。
7	5	1910	5	11	広告	仏教入門(無我山房)		43	ページ赤紙
7	5	1910	5	11	広告	五帖一部御文講述(法蔵館)		45	ページ赤紙
7	5	1910	5	11		注意!!	貫練会	46	
7	6	1910	6	11	聖訓	(善導大師序分義)			(表紙裏)
7	6	1910	6	11	説教	(御文讃頌)	二乗院覺善	1	
7	6	1910	6	11	演説	国王の恩	佐々木靈秀	7	
7	6	1910	6	11	談合	質疑解答(越後国西蒲原郡中野小屋村阿部与蔵氏の間に答ふ)	開野蘭門	11	
7	6	1910	6	11	談合	(福井県坂井郡鶴村黒丸蔵田弥右衛門氏の間に答ふ/愛知県宝飯郡小坂井村伊奈小林水三氏が其父源六氏に贈られし書簡中の間に答ふ)	横井賢瑞	13	
7	6	1910	6	11	談合	質疑応答一東(和歌山県海草郡大崎村児玉佐次右衛門氏の間に答ふ/山形市島田善氏の間に答ふ/京都市本町十二丁目林助蔵氏の間に答ふ)	太藤順海	17	
7	6	1910	6	11	雑纂	真宗学則(其一)	故開華院法住	20	
7	6	1910	6	11	雑纂	病余自感(其二)	徳原春岳	23	
7	6	1910	6	11	詞業	諸家吟詠(前々住上人忌辰恭賦…)	高俊海/日置黙仙/唐川徹/島地黙雷/葦津実全/釈宗演/三島毅/末松房泰/菅原時侯/清水梅莊/広陵了賢/和氣良活/田原法水/佐藤小史/高島正/嵩久丸/伊澤道一/大江神亮/藤内職/赤松元寿/河村孝子/左藤増子/古川貞之助/菊池秀言/玉村浄実	24	漢詩と和歌。南条文雄の還暦を祝う詩歌が多い。
7	6	1910	6	11	詞業	訂正		30	昨年四月に掲載された詩歌の誤植訂正
7	6	1910	6	11	記事	夏安居状況(本講開講/内講開縁/講究開席/所化総数)		31	
7	6	1910	6	11	記事	時報(英国皇帝御葬儀/大谷派本堂門工事/大門の繪天井/御尊像の御座座/九州御巡化/上海別院御遠忌/北越御巡化予報/岩倉前宮相追吊会/各宗仏教学校連合会/本多澄雲師逝去/西本願寺降誕会/全国感化救済事業大会/伊勢祖住師逝く)		32	
7	6	1910	6	11	記事	新刊紹介(布教新辞典/仏教大講演集)		34	ページ赤紙
7	6	1910	6	11	会報	特別寄付金芳名披露		35	ページ赤紙
7	6	1910	6	11	会報	領収金芳名披露		35	ページ赤紙
7	6	1910	6	11	広告	親賢伝書集(無我山房)		38	ページ赤紙
7	6	1910	6	11	広告	浄土和讃十二光百席談(興教書院)		39	ページ赤紙
7	6	1910	6	11	広告	谷本博士講演集(法文館)		40	ページ赤紙。京都市五条通高倉東入の法文館の広告。
7	6	1910	6	11	広告	御文講述(法蔵館)		41	
7	6	1910	6	11		注意!!	貫練会	42	
7	7	1910	7	11	聖訓	(善導大師定善義)			(表紙裏)
7	7	1910	7	11	説教	(口伝鈔讃頌)	石川了因	1	
7	7	1910	7	11	説教	(御文讃頌)	広瀬守一	9	
7	7	1910	7	11	演説	人道をまもる法	館登	15	
7	7	1910	7	11	演説	修業の範囲		20	
7	7	1910	7	11	談合	質疑解答(加賀国鶴来町町長井与三松氏の間に答ふ/尾張国中島郡起町字小倉浅野ふし江氏の間に答ふ)	徳永義統	22	
7	7	1910	7	11	談合	質問応答一東(名古屋市長木某の間に答ふ/三河国西尾町石川某の間に答ふ/美濃国海津郡今尾町大橋与作氏の間に答ふ)	太藤順海	26	
7	7	1910	7	11	雑纂	真宗学則(其二)	故開華院法住	29	
7	7	1910	7	11	詞業	先哲余芳(書懐/寄懐/英上人/日漢伏明師が英師詩稿を聞せし時稿尾に朱書きせしもの/勸学の歌/偶成)	開華院法住/浄福寺了英/夢自在道人了英	31	

7	7	1910	7	11	詞業	諸家吟詠〔活惟支那開教我大谷派為之率先今茲庚戌六月初旬法主台下航上海被修宗祖大師之遺忌恭賦一絶／岳居士壽壽賦賀／祝南条上人還曆…〕	和氣良活／森田悟由／竹田黙雷／土宜法龍／佐山晋門／吉谷寛壽／井上円了／前田慧雲／龍山慈影／蓮弘鍾／花山大安／龜谷聖齋／石川成章／曾我得忍／碧海康純／伊藤大忍／溪順康／幅野誠篤／高俊海／菊池秀言／小林嶺樹／三好香山／玉村淨実	32	
7	7	1910	7	11	詞業	改訂		36	五月号の誤植の訂正
7	7	1910	7	11	記事	安居近況続(法主台下御親臨／副講開講／布教練習／特別施齋経／所化講究／本年度秋安居)		36	
7	7	1910	7	11	記事	時報(法主台下御巡化／東北並北海道御巡化予報／万国監獄会議／大谷派財務顧問と常務員／西本願寺布教研究会／東寺の降誕会／興正寺阿弥陀堂起工式／足利義山師の入寂／浄土宗夏期大講習会／高倉大学寮の学年試験／真宗大学の卒業証書授与式／真宗中学の卒業証書授与式)		37	
7	7	1910	7	11	会報	特別寄付金芳名披露		38	
7	7	1910	7	11	会報	領収金芳名披露		38	
7	7	1910	7	11	広告	報恩講式教徳文講義(法蔵館)		41	
7	7	1910	7	11		注意！！	貫練会	42	
7	8	1910	8	11	聖訓	(善導大師教善義)			(表紙裏)
7	8	1910	8	11	説教	(御文讀題)	二乗院覚壽	1	
7	8	1910	8	11	演説	勤儉治産	太藤順海	7	
7	8	1910	8	11	談合	質疑談合 大阪某氏の間に答ふ	飛鳥井善天	12	
7	8	1910	8	11	談合	伊勢国員弁郡知らせ村加藤某氏の間に答ふ	岸本善導	13	
7	8	1910	8	11	雜纂	真宗學則(其三)	故開華院法住	15	
7	8	1910	8	11	詞業	諸家吟詠〔上申告五台山途上作／賀南条博士還曆其自壽願／南条博士の還曆の賀に…〕	菊池秀言／泉智等／中西慈芳／高瀬武次郎／赤松連城／井沢勝什／石川了因／蓮元慈広／有馬憲文／福井■／江上大成／山内晋卿／有馬祐政／寺島経道／丸山嶺／特野交翠／宮崎繁／和氣良活／老泉翁刺山／山田辰治	18	
7	8	1910	8	11	記事	夏安居申報(一 夏安居満講／一 内講満筵／一 予修報恩講／一 聴講証書授与／一 転進試験／一 秋安居開講／一 四十四年度夏安居)		23	
7	8	1910	8	11	記事	時報(商館別院の御住職定着／御宣官奉送迎式／前法主台下の御帰山と御帰東／南御堂内外陣の修繕／法主台下の御精勵／大韓阿弥陀本願寺の勸願奉安／真宗大学の第十七回卒業式／真宗京都中学の第十六回卒業式／皇族臣籍に降下／真言宗連長者当選)		24	
7	8	1910	8	11	会報	特別寄付金芳名披露		26	
7	8	1910	8	11	会報	領収金芳名披露		27	
7	8	1910	8	11	広告	二十四歳順拝記(顕道書院)		32	
7	8	1910	8	11	広告	御文講述(法蔵館)		33	
7	8	1910	8	11		注意！！	貫練会	33	
7	9	1910	9	11	聖訓	(善導大師教善義)			(表紙裏)
7	9	1910	9	11	説教	(浄土和讃々題)	赤松円純	1	
7	9	1910	9	11	説教	(御一代記開書讀題)	広陵了賢	9	
7	9	1910	9	11	演説	仏教と制欲	辻森要眼	14	
7	9	1910	9	11	談合	質問応答一東(三河国幡豆郡平坂村杉浦某の間に答ふ／越後西浦原郡角田村阿部教順氏の尋に答ふ)	太藤順海	18	
7	9	1910	9	11	談合	示談の心得	武宮現真	21	
7	9	1910	9	11	講義	信行一念(其二)	真成院千蔵	22	
7	9	1910	9	11	雜纂	先哲逸話	貫練会	27	
7	9	1910	9	11	詞業	諸家吟詠〔夏山居／夏野／八の字を入れてと人の云ひければ…〕	赤松円純／菊池秀言／水松山衲／子安善義／三好香山／高橋久兵衛		
7	9	1910	9	11	詞業	改訂と正誤		29	第七編第六集の誤植の訂正
7	9	1910	9	11	記事	時報(詔書降る／詔書／朝鮮人取扱訓令／法主台下御帰山／水害地慰問／慈恵大師遺忌／知恩院の遺忌発表／高野美術館建設／関西仏教青年講習会／松原深明擬講述／秋安居開講／新学年始業式)		30	
7	9	1910	9	11	記事	新刊紹介(親賢伝善書／安心決定鈔續仰)		33	
7	9	1910	9	11	会報	特別寄付金芳名披露		34	
7	9	1910	9	11	会報	領収金芳名披露		34	
7	9	1910	9	11	広告	一諦相資五巻既百席談(興教書院)		38	
7	9	1910	9	11	広告	仏教倫理(無我山房)		39	
7	9	1910	9	11	広告	三宅(森江本店)		40	
7	9	1910	9	11	広告	安心法定鈔續仰(法蔵館)		41	
7	9	1910	9	11		注意！！	貫練会	42	
7	10	1910	10	11	聖訓	(善導大師教善義)			(表紙裏)
7	10	1910	10	11	説教	(御文讀題)	一乗院覚壽	1	
7	10	1910	10	11	説教	(正像末和讃々題)	広瀬守一	7	
7	10	1910	10	11	演説	信者としての行為	岸本善導	13	
7	10	1910	10	11	談合	質問応答(尾張国葉栗郡湊井町市川伊右衛門氏の間に答ふ)	辻森要眼	15	
7	10	1910	10	11	談合	質問応答一東(京都市本町通十二丁目林助蔵氏の間に答ふ／尾張国中嶋郡祖父江町佐藤善右衛門氏に答ふ／越前国足羽郡麻生津村字中増田治郎左衛門氏に答ふ)	開野開門	17	
7	10	1910	10	11	講義	信行一念(其二)	故真成院千蔵	21	
7	10	1910	10	11	雜纂	病余自感(其三)	篠原香岳	25	
7	10	1910	10	11	詞業	先哲余芳(題自園圃／自園の草庵に題して／無題／無題)	雲華院大含／威力院義導／小栗栖香頂	27	
7	10	1910	10	11	詞業	諸家吟詠〔出雲の国松江より西南三里にあまれう大原郡海潮村諏訪の里は…／願成禪寺之茶会／頒布岳上人壽寿〕	柴田鶴林／篠原善業／玉村淨実／落合為誠／山崎亮歌／竹屯術／秋満有常／熊田輪／田島教恵／子安善義／倉角大頂／田原法馨／高良睦輝／山里永昌／高橋永種／武宮現真／和氣鎮雄／猪飼法量／藤枝正親／河村孝子／三好元八郎／森義之／仲浜政模／岸本賀雄／和宇慶増芳／白富周因／今居良正／田中泰侶／佐藤明山／常盤井達十／粟井賛光／渡辺田介	27	
7	10	1910	10	11	記事	時報(法主台下の御垂示／御垂示／本山彼岸会／法主台下御巡化／大師堂内外陣の御修繕／高倉大学寮始業式／安居講究開始／第二無料宿泊所開所式／感化救済事業講習会／仏教各宗学校連合会／曹洞宗龍山別院遷仏式／遊行寺の大法要／高野山の忠魂塔)		31	
7	10	1910	10	11	会報	貫練会追良法要		34	
7	10	1910	10	11	会報	特別寄付金芳名披露		34	
7	10	1910	10	11	会報	領収金芳名披露		34	
7	10	1910	10	11	広告	浩々洞編 真宗聖典(無我山房)		38	
7	10	1910	10	11	広告	中陰年回永代読経追良法会説教(法文館)		39	
7	10	1910	10	11	広告	他力本願撰集百席談(顕道書院)		40	
7	10	1910	10	11	広告	婦道講談(法蔵館)		41	
7	10	1910	10	11		注意！！	貫練会	42	
7	11	1910	11	11	聖訓	(善導大師教善義二河白道の一節)			(表紙裏)
7	11	1910	11	11	説教	(御文讀題)	石川了因	1	
7	11	1910	11	11	説教	仏心凡心一体法話	蓮元慈広	8	
7	11	1910	11	11	演説	識見と実行	開野開門	16	
7	11	1910	11	11	談合	質疑解答 福井県飯井郡春江村安沢矢尾金十郎氏の間に答ふ	飛鳥井善天	19	
7	11	1910	11	11	談合	三名の信心沙汰	武宮現真	20	
7	11	1910	11	11	講義	信行一念(其三)	故真成院千蔵	22	
7	11	1910	11	11	詞業	諸家吟詠〔賀南条碩果師週甲申寿／南条博士の還曆を祝して…〕	大谷勝尊／梅原謙／高俊海／菊池秀言	27	

7	11	1910	11	11	記事	時報（御歌会始議題／前法主台下御東上／法主台下御帰山／朝鮮開教特使の派出／秋安居満講／来年度秋安居／朝鮮僧侶の賀表捧呈／西本願寺法主猊下帰朝／西本願寺御遠忌発表／西本願寺嗣法選定式／仏教記者懇話会／暹羅王崩御／真宗中学陸上運動会／清国の蔵経出版／国史の新研究と仏教／「仏教大師全集」出版の計画／「御文講述」成る／「高僧碩徳教訓傳誦集」）		28	
7	11	1910	11	11	会報	〔去月二十八日午後一時高倉大字寮講堂に於て真鏡会例会を開催し…〕		30	真鏡会の例会
7	11	1910	11	11	会報	特別寄付金芳名披露		30	
7	11	1910	11	11	会報	領収金芳名披露		30	33ページから赤紙
7	11	1910	11	11	広告	三宝日記（森江本店）		36	ページ赤紙
7	11	1910	11	11	広告	浩々洞編 真宗聖典（無我山房）		38	ページ赤紙
7	11	1910	11	11	広告	発兌（興教書院）		39	ページ赤紙
7	11	1910	11	11	広告	親鸞聖人 蓮如上人 御旧跡二十四輩順拝記（興教書院）		40	ページ赤紙
7	11	1910	11	11	広告	教異鈔法話（法蔵館）		41	ページ赤紙
7	11	1910	11	11	注意！！！！		真鏡会	42	
7	12	1910	12	11	聖訓	（善導大師散善義二河白道の結文）			（表紙裏）
7	12	1910	12	11	説教	（正信偈讃題）	豊満春洞	1	
7	12	1910	12	11	説教	法話	広陵了賢	5	
7	12	1910	12	11	説教	浄土真宗とは云何なる御教ぞや	浅井徳城	12	
7	12	1910	12	11	談合	質疑解答（橋州師磨郡阿村木村善九郎氏に答ふ／尾張国祖父江町佐藤善右衛門氏に答ふ）	辻森要眼	18	
7	12	1910	12	11	談合	質問応答一東（越後国阿部教順氏に答ふ／尾張国佐藤善右衛門氏に答ふ／讃岐国高松市天神前福本久氏に答ふ）	太藤順海	22	
7	12	1910	12	11	談合	質問応答一東（尾張國中嶋郡祖父江町甲新田角田牧太郎氏に答ふ／大阪江戸堀浅野式三郎氏に答ふ／岐阜県不破郡赤坂町清水基に答ふ）	岸本義導	25	
7	12	1910	12	11	雑纂	真成院講師碑銘	大谷勝尊	29	
7	12	1910	12	11	詞業	先哲余芳（貫宅）	雲華院大倉	30	
7	12	1910	12	11	詞業	諸家近稿（朝鮮入版因行／暴強行／庚戌之秋…）	高俊海／菊池秀言／篠原憲栄／松本恵秀／九頭龍教護	30	
7	12	1910	12	11	記事	時報（伝灯記念講演会／御正忌と御遠忌期日御発表／真宗中学講堂新築／西本願寺の大挙伝道／禪書刊行会生る／遠州可睡齋の護国塔／大谷派の婦人事業／婦大法話会大会／無尽灯十五周年記念号と講演会／六号活字縮刷大蔵経出版／南極探険隊員出発／感化教育事業講習会／教異鈔講義と入道二門開講義／仏教叢書発刊）		32	33ページから赤紙。
7	12	1910	12	11	会報	特別寄付金芳名披露		34	ページ赤紙
7	12	1910	12	11	会報	領収金芳名披露		34	ページ赤紙
7	12	1910	12	11	広告	七里恒順師語録（興道書院）		37	ページ赤紙
7	12	1910	12	11	広告	三宝日記（森江本店）		38	ページ赤紙
7	12	1910	12	11	広告	二河警百席談（興教書院）		40	ページ赤紙
7	12	1910	12	11	広告	御遠忌用教材（法蔵館）		41	ページ赤紙
7	12	1910	12	11	注意！！！！		真鏡会	42	
8	1	1911	1	11	聖訓	（善導大師散善義）			（表紙裏）
8	1	1911	1	11	説教	（新年の説教）	二乗院覚壽	1	
8	1	1911	1	11	説教	（同）	広瀬守一	7	
8	1	1911	1	11	演説	狐得善言	赤松円純	14	
8	1	1911	1	11	演説	真宗における家庭観（其一）	佐々木靈秀	25	
8	1	1911	1	11	談合	質疑解答（東京市深川区西平井町藤居たい子の尋に云く／越後国東頸城郡沖見村寺井孫三郎氏の尋に云く）	徳永義統	27	
8	1	1911	1	11	談合	質問応答一東（名古屋市石塚某の間に答ふ／北海道札幌近藤某の間に答ふ）	太藤順海	28	
8	1	1911	1	11	雑纂	潮法院詞講碑銘		32	
8	1	1911	1	11	詞業	諸家吟詠（辛亥元旦／新年抄筆／新年書懐…）	高俊海／菊池秀言／武宮現真／千村作五郎／鈴木重三郎／福岡恵津／赤松円純／玉村浄実／松原恭謙	33	
8	1	1911	1	11	記事	時報（前御門跡御東上／当御門跡御巡化／御発示御消息御披露／大谷派議制局会議／万国監獄会議／大谷派寺院録の出版／西有樺山師／大日本仏教青年会講演会と総会／総持寺々籍移転／本徳寺の入興式／暹羅先皇帝より黙木／「真宗聖典」英訳計画）		37	
8	1	1911	1	11	会報	謹賀新年	真鏡会	39	
8	1	1911	1	11	会報	明治四十三年度決算		39	
8	1	1911	1	11	会報	特別寄付金芳名披露		40	
8	1	1911	1	11	会報	領収金芳名披露		40	
8	1	1911	1	11	広告	浩々洞編 真宗聖典（無我山房）		43	
8	1	1911	1	11	広告	龍温語録（法蔵館）		45	
8	1	1911	1	11	注意！！！！		真鏡会	46	
8	2	1911	2	11	聖訓	（善導大師法事讃）			（表紙裏）
8	2	1911	2	11	説教	（正信偈讃題）	石川了因	1	
8	2	1911	2	11	演説	賢師の十徳	岸本義導	8	
8	2	1911	2	11	談合	質問解答（越前国飯井郡春江村安沢矢尾金十郎氏に答ふ／尾張國中嶋郡千代田村宇野崎服部幸吉氏に答ふ／越前国丹生郡糸生村字下糸生花山福蔵氏に答ふ）	間野蘭門	13	
8	2	1911	2	11	談合	質疑一東（尾張國中嶋郡祖父江町大字桜方佐藤善右衛門氏に答ふ／尾張国葉栗郡淺井町市川伊右衛門氏に答ふ）	岸本義導	18	
8	2	1911	2	11	談合	三人の信心沙汰	武宮現真	20	
8	2	1911	2	11	雑纂	蓮如上人十八願の御消息	太田無義	22	
8	2	1911	2	11	雑纂	先哲逸話	真鏡会	23	
8	2	1911	2	11	詞業	先哲余芳（蘭園賛／無頭／無頭／無頭）	雲華院大倉	27	
8	2	1911	2	11	詞業	諸家近稿（寒月照梅花／同／辛亥元旦偶得十絶 録二）	花山大安／大江神亮／亀谷聖馨／幅野長威／佐々木浩然／三好香山／三山元樹／篠原憲栄／玉村浄実	28	
8	2	1911	2	11	詞業	〔編者云、本年は 宗祖見真大師六百五十回御遠忌御正當に付 大師に対する感想、詩歌俳句等の寄稿を歓迎す。〕		30	
8	2	1911	2	11	記事	時報（御歌会始／御製／皇后宮御歌／東宮御歌／東宮妃御歌／選歌／円光大師七百円御遠忌／法楽寺詩歌俳句の進捗／大谷派の御殿講／法主台下御巡化／西本願寺御裏方遷化／島地黙雷師示寂／長谷寺の炎上／石山覺湛師遷化／古事記の編纂記念祭／「勤修伝」英訳成る／亀谷天尊氏の新著）		30	
8	2	1911	2	11	会報	特別寄付金芳名披露		33	
8	2	1911	2	11	会報	領収金芳名披露		33	
8	2	1911	2	11	広告	教異鈔法話（無我山房）		38	
8	2	1911	2	11	広告	親鸞聖人号（無尽灯社）		40	
8	2	1911	2	11	広告	親鸞聖人 二十四輩順拝記（興教書院）		41	
8	2	1911	2	11	広告	親鸞聖人伝講話（法蔵館）		45	
8	2	1911	2	11	注意！！！！		真鏡会	46	
8	3	1911	3	11	聖訓	（善導大師観念法門）			（表紙裏）
8	3	1911	3	11	説教	（高僧和讃讃題）	豊満春洞	1	
8	3	1911	3	11	説教	（持名鈔讃題）	広陵了賢	5	
8	3	1911	3	11	演説	真宗に於ける家庭観（其二）	佐々木靈秀	10	
8	3	1911	3	11	演説	風動感話	間野蘭門	11	
8	3	1911	3	11	談合	質問応答一東（加賀鶴来町長井三三松氏の間に答ふ／越前大野郡鹿谷村某氏の間に答ふ／尾張國中嶋郡祖父江加藤治郎氏の間に答ふ／越前足羽郡麻生津村増田治郎左衛門氏の間に答ふ）	辻森要眼	14	
8	3	1911	3	11	談合	質疑応答（岐阜県揖斐郡野上町末松源太郎氏に答ふ／美濃国揖斐郡大和村某に答ふ／名古屋市長塚町三丁目田中とよ子に答ふ）	土山誓海	18	
8	3	1911	3	11	談合	質問解答（讃岐国木田郡奥鹿村字広野筒井才次郎氏に答ふ／美濃国海津郡今尾町大橋と作氏に答ふ／愛知県中島郡奥町高田佐市氏に答ふ）	間野蘭門	20	

8	3	1911	3	11	談合	質疑応答一東（越前国丹生郡吉川村襄輪伊右工門氏質問／加賀国石川郡河内村建部仁三郎氏の質問／越後国西蒲原郡米山勘次郎氏の質問／名古屋市八百屋町高橋久兵衛氏の質問）	太藤順海	25	
8	3	1911	3	11	談合	応答一東（愛知中島大里村字奥田酒井れい子に答ふ／福井県大野町組谷てつ子に答ふ）	岸本義博	29	末尾に「編者云、来四月は大遠忌の記念号発行に付質問を受くと雖も談合欄を開かず諸賢夫れ之を諒せよ。」という一文がある。
8	3	1911	3	11	詞業	先哲余芳（值妙栄信尼十七回忌辰／紙意／如意の讀に／無題／無題）	香樹院徳龍／故香山院龍温／故威力院義導	31	
8	3	1911	3	11	詞業	諸家近稿（二月一日。親教了英和上。三十二回祥忌也依例掃展。退而書感。／聞黙雷師訃／聞篤齋書…）	高俊海／菊池秀言／篠原憲栄／赤松不二丸／大富秀賢／松本惠秀／三好香山／玉村浄実	31	
8	3	1911	3	11	詞業	〔編者云、本年は 宗祖見真大師六百五十回御遠忌御正當に付大師に対する感想、詩歌俳句などの寄稿を歓迎す。／但し今春四月記念号掲載の分は当三月十五日をメ切とす。／尚又本年は元祖円光大師即ち明照大師七百回忌御遠忌御正當に付 大師に対する感想、詩歌俳句などの寄稿も歓迎す。〕		33	
8	3	1911	3	11	記事	時報（聖恩洪大天の如く海の如し／法主台下の御垂示／元祖法然上人へ大師号御加誥／大谷派の御殿講／前法主台下の天機問／貴衆両院議員法話会／大御遠忌前の御巡化／法衆歌詩歌俳句の詠進／黒書院上様式／大谷派本願寺特別列車／上京者の収容／真京都中学講堂上様式／京都市の奮発／浦塩の教会堂／知恩院の御忌大会／飛雲閣の落成／大徹禪師遷化／無相大師の降誕会／嵯峨釈尊の開扉／御遠忌と帝大生／永親堂立柱式／婦人法話会館／声明講習会発会式／「御遠忌法要勤行集」／大草慧美師の新著／「親賢聖人蓮如上人 御旧跡二十四輩順拝記」）		34	
8	3	1911	3	11	会報	修養講話		40	
8	3	1911	3	11	会報	大遠忌記念会		40	
8	3	1911	3	11	会報	記念号寄付金芳名披露		40	
8	3	1911	3	11	会報	特別寄付金芳名披露		40	
8	3	1911	3	11	会報	祖収金芳名披露		40	
8	3	1911	3	11	広告	釈異鈔講義（為法館）		45	京都五条通寺町西工入 為法館の広告。ページ赤紙。
8	3	1911	3	11	広告	蓮如上人御真跡（黒川義久）		48	東京市神田区三崎町一丁目八番地黒川義久の広告。蓮如上人の真筆を譲りたいとのことを宣伝している。ページ赤紙。
8	3	1911	3	11	広告	親賢聖人 蓮如上人 御旧跡二十四輩順拝記（顕道書院）		49	ページ赤紙
8	3	1911	3	11	広告	親賢聖人号（無尽灯社）		50	ページ赤紙
8	3	1911	3	11	広告	親賢聖人御伝鈔講話（無我山房）		51	ページ赤紙
8	3	1911	3	11	広告	人語講話（森江本店）		52	ページ赤紙
8	3	1911	3	11	広告	親賢聖人伝講話（法蔵館）		53	
8	3	1911	3	11		注意！！！！	員録会	54	
8	4	1911	4	11					宗祖見真大師記念号。本集より目次欄ができる。
8	4	1911	4	11	説教	（教行信証讃頌）	二乗院覚壽	1	
8	4	1911	4	11	説教	報恩講私記讃頌	石川了因	7	
8	4	1911	4	11	演説	（読嘆徳文）	広陵了賢	16	
8	4	1911	4	11	講話	本願寺聖人親賢伝絵讃頌	高倉大寮学員同人	20	
8	4	1911	4	11	雑纂	鳥秀鈔校合之記	故真成院千歳	57	
8	4	1911	4	11	感想	見真大師	菅原時侯	58	
8	4	1911	4	11	感想	讃頌の辞	和田鼎	60	
8	4	1911	4	11	感想	憶親賢聖人	釈宗演	61	
8	4	1911	4	11	感想	聖人の偉徳	豊満春洞	61	
8	4	1911	4	11	感想	聖人の御人格	蕪城賢順	63	
8	4	1911	4	11	感想	宗祖の余徳に生くる者也	佐々木月雅	64	
8	4	1911	4	11	感想	聖親賢	亀谷聖馨	65	
8	4	1911	4	11	感想	鳥秀の大聖	新井石碑	66	
8	4	1911	4	11	感想	聖人の謙徳	河野法雲	67	
8	4	1911	4	11	感想	愚見を吐露すること久し	藤谷遠由	68	
8	4	1911	4	11	感想	忘己	南条文雄	70	
8	4	1911	4	11	感想	在家宗教の特色	和田龍造	71	
8	4	1911	4	11	感想	臨遁の御生涯	住田智見	73	
8	4	1911	4	11	感想	時機相応	藤田聖成	74	
8	4	1911	4	11	感想	云何して師徳を報すべきか	広瀬守一	76	
8	4	1911	4	11	感想	御忌の盛況を予想して拙作を試む	井上円了	76	
8	4	1911	4	11	感想	見真大師	華津実全	77	
8	4	1911	4	11	感想	元祖と我祖との関係	常盤大定	78	
8	4	1911	4	11	感想	慧眼見真	香藤現映	80	
8	4	1911	4	11	感想	教祖及び宗祖	多田鼎	81	
8	4	1911	4	11	感想	感想片言	光弘祐言	82	
8	4	1911	4	11	感想	宗祖大師奉讃	曾我量深	84	
8	4	1911	4	11	感想	見真大師の三大特色	大内青巒	84	
8	4	1911	4	11	感想	我祖聖人の師恩観	上杉文秀	86	
8	4	1911	4	11	感想	大師に対する感想	鷲尾順敬	88	
8	4	1911	4	11	感想	不思議解脱的教義	花山大安	89	
8	4	1911	4	11	感想	聖人の御盛徳	斎藤唯信	90	
8	4	1911	4	11	感想	在家得道	有馬祐政	91	
8	4	1911	4	11	感想	親賢聖人の御遠忌に就て	横尾賢宗	92	
8	4	1911	4	11	感想	親賢聖人の謙徳	安藤善本	93	
8	4	1911	4	11	感想	偉徳と鴻恩とに対して	宮部円成	95	
8	4	1911	4	11	感想	御遠忌に就て	橘智了	96	
8	4	1911	4	11	感想	聖人に關する流作の刊行	二柳知成	97	
8	4	1911	4	11	感想	聖人の真精神	樋秀丸	98	
8	4	1911	4	11	感想	親賢は弟子一人もいたず	武田慧宏	98	
8	4	1911	4	11	詞業	開山親賢聖人（大谷派）五百回忌追慕詩歌五十首附一首		100	
8	4	1911	4	11	詞業	同（本願寺派）五百回忌追慕和歌五十首一節		104	
8	4	1911	4	11	詞業	同（大谷派）五百五十回忌追慕和歌五十首一節		104	
8	4	1911	4	11	詞業	同（本願寺派）五百五十回忌追慕和歌五十首一節		104	
8	4	1911	4	11	詞業	同（専修寺派）五百五十回忌追慕和歌五十首一節		104	
8	4	1911	4	11	詞業	同（仏光寺派）五百五十回忌追慕和歌三十首一節		104	
8	4	1911	4	11	詞業	同（大谷派）六百回忌追慕和歌六十四首		104	
8	4	1911	4	11	詞業	近古名家遺芳	林羅山／頼山陽／広瀬淡窓／亀井道載／千代尼／香樹院／開華院／威力院／公巖／了英／大夢／高松保実／大綱宗彦／三大院／五岳／毛芥	109	
8	4	1911	4	11	詞業	現代諸家吟詠	三島毅／佐保山晋門／末松房泰／南条文雄／前田慧雲／大内青巒／石川了因／高古香／松本白華／菊池秀言／筒井寛聖／赤松円純／河尻秀昉／小栗憲一／内記龍舟／唐川徹／大江琢成／福田義本／菅原碩城／和氣良活／月見覚了／和田龍造／奥村円心／花山大安／大江神亮／伊藤大忍／九頭竜教護／高久丸／篠原憲栄／竹中善丸／赤松不二丸／本沢盛廣／鈴木半溪／玉村浄実／佐野素雪／辻森要眼／三好香山／松原恭謙（次第不順）	113	

8	4	1911	4	11	記事	時報（法主台下御参内の模様／大師堂門通式／勅使門竣工式／春季彼岸会と酬徳会／本堂門通式／諸工事の進捗／大遠忌法要／見真大師の諡号／元祖大師七百年御遠忌／門吏の商置員／西本願寺の御遠忌法要／仏光寺の御遠忌法要／伊井勅学逝去／大谷女学校の発展／聖徳太子奉送式／唐崎松の実生／全集完成報告式／比叡山の勸会／光明寺の御遠忌大会／「仏教史学」の発刊／「密教」生る／法然親鸞両聖人記念号）		128	
8	4	1911	4	11	記事	新刊紹介（見真大師之三大特色／人道講話）		133	
8	4	1911	4	11	会報	本誌表題の揮毫と諸大家の寄稿を謝す		133	
8	4	1911	4	11	会報	彼岸会追吊会		133	
8	4	1911	4	11	会報	広く江湖の諸賢に告ぐ		133	
8	4	1911	4	11	会報	記念号寄付金芳名披露		134	
8	4	1911	4	11	会報	特別寄付金芳名披露		135	
8	4	1911	4	11	会報	領収金芳名披露		135	137ページから赤紙。
8	4	1911	4	11	広告	親鸞伝絵記（無我山房）		138	ページ赤紙
8	4	1911	4	11	広告	仏教史学（森江書店）		139	ページ赤紙
8	4	1911	4	11	広告	宗祖大師六百五十回御遠忌記念出版（西村護法館）		140	ページ赤紙
8	4	1911	4	11	広告	御遠忌記念出版（法蔵館）		141	ページ赤紙
8	4	1911	4	11		注意！！！！	貫練会	146	
8	5	1911	5	11	聖訓	（善導大師往生礼賛）			
8	5	1911	5	11	説教	（御遠忌悔罪判）四月十八日初夜批判	香温院慈影	1	
8	5	1911	5	11	説教	同 明治四十四年四月二十七日初夜大師堂に於て改悔批判	二乗院覺壽	4	
8	5	1911	5	11	説教	（正信優讃題）	赤松円純	11	
8	5	1911	5	11	演説	見真大師の教相判釈	岸本義導	20	
8	5	1911	5	11	感想	学識の方向に於ける親鸞聖人の特徴	村上專精	24	
8	5	1911	5	11	雑纂	開神院講師碑銘	南条文雄	25	
8	5	1911	5	11	詞業	名家遺芳名〔見真大師讃／同／親鸞聖人五百五十年忌作…〕	故亀田鶴齋／故雲華院大舎／故亀井昇／故平野五岳／故威力院義導／故河野天麟／故仙涯	26	
8	5	1911	5	11	詞業	諸家近稿〔円光大師讃／円光大師讃／恭頌円光大師之偉徳／見真大師賛…〕	南条文雄／大内青嶽／三好香山／花山大安／首原誠／武宮現真／幅野誠篤／金田賢堂／華津実全／和氣良活／龍山慈影／赤松円純／菊池秀言／福岡琅然／世良田信明／吉田梅四郎／毛受重教／真玉惠眼／森龍／野村俊恵／藤庭祐貴／中林崑望／玉村浄実	31	
8	5	1911	5	11	詞業	正誤		32	
8	5	1911	5	11	記事	時報（御真影御房換式／御下賜品の奉迎と勅使門開通式／御消息巻取披露／大谷派本山大御遠忌／伏見宮殿下と大門大額／開院宮殿下と七条装束／東伏見宮殿下と御親書／嘆徳文の跋文／恩賜品の奠供式／法会中の舞楽／朝鮮人の頌徳表及御香典捧呈式／御遠忌御香典と各宮家／施本／前法主台下の御階位／法要中の両御法主／御伝鈔と其の拝読者／法楽進奠供／徳川公爵の焼香／記念伝道と講演／両法主台下御直命／大谷派大師堂前の式能／園遊会と御樂席／護国閣塔式／釈尊降誕会／誠照寺派の御遠忌／徳風会設立／興正寺奉告式／三門徒派の御遠忌／東京の遥拝式／長谷寺再建計画／大仏殿上模式／「仏教大字典」の見本／「秘密辞林」成る／吉谷講師の記念著述）		33	
8	5	1911	5	11	会報	記念号寄付金芳名披露		39	ページ赤紙
8	5	1911	5	11	会報	特別寄付金芳名披露		40	ページ赤紙
8	5	1911	5	11	会報	領収金芳名披露		40	ページ赤紙
8	5	1911	5	11	広告	真宗法典（国母社事務所）		45	東京下渋谷町千七百五十八番の国母社事務所による広告。ページ赤紙
8	5	1911	5	11	広告	心靈の謎（森江書店）		46	ページ赤紙
8	5	1911	5	11	広告	大遠忌記念品目録（法蔵館）		47	
8	5	1911	5	11		注意！！！！	貫練会	48	
8	6	1911	6	11	聖訓	（源信和尚往生要集）			
8	6	1911	6	11	説教	（第十七願成就文法話）	蓮元慈広	1	
8	6	1911	6	11	説教	（報恩記讃題）	広瀬守一	8	
8	6	1911	6	11	演説	如何にして天寿を全ふするや	間野蘭門	15	
8	6	1911	6	11	談合	質疑応答（名古屋市長橋久兵衛氏の問に答ふ（三月号続））	太藤順海	18	
8	6	1911	6	11	談合	同（福井県大野郡大野町寺町久保氏に答ふ／尾張国一ノ宮町鈴木氏に答ふ）	竹越徹道	22	
8	6	1911	6	11	談合	同（加賀小松町土居原町湯浅伊左衛門氏に答ふ）	岸本義導	26	
8	6	1911	6	11	感想	真俗相関	奥山見龍	27	
8	6	1911	6	11	詞業	先哲余芳〔辛酉三月陪本山（六百回）大遠忌法筵恭賦一律以呈三法主待右／三月二十九日（安政庚辛）到名古屋御坊閏三月初日奉十日法話…〕	故宣忠院慧經／故威力院義導	29	
8	6	1911	6	11	詞業	諸家近稿〔賀松方侯爵之金婚式／賀小泉了諦師之華甲／宗祖大師六百五十回忌辰恭賦…〕	南条文雄／一色覺壽／松本恵秀／金田賢堂／玉村浄実	30	
8	6	1911	6	11	詞業	正誤		32	
8	6	1911	6	11	記事	夏安居近況（夏安居本講義開講／内講開筵／講究開席／布教練習／所化総覧）		32	
8	6	1911	6	11	記事	時報（元祖七百年忌御遠忌の変更／前法主台下の御東上／青連院の宗祖得度会／法主台下の御参向／月輪殿御祥忌／招魂祭と御代理／佐世保教場の入仏式／二別院の記念創立／従弟学校開始／西本願寺の安居／新編探検／真言宗豊山派管長の蓮化／関西仏教青年会の灌仏会／東京大谷春秋会発会式／西本願寺の降誕会／仏教記者懇話会／山岡天台座主の蓮化／南方仏教第一の高僧逝く／第二回の点字出版／「二十四輩順拝図絵」の縮刷成る）		33	
8	6	1911	6	11	会報	記念号寄付金芳名披露		36	
8	6	1911	6	11	会報	特別寄付金芳名披露		37	
8	6	1911	6	11	会報	領収金芳名披露		37	
8	6	1911	6	11	広告	通俗仏教講演百題（興教書院）		39	ページ赤紙
8	6	1911	6	11	広告	親鸞伝絵記（無我山房）		40	ページ赤紙
8	6	1911	6	11	広告	真宗教義及宗学の体系（興教書院／法輪館）		41	ページ赤紙
8	6	1911	6	11	広告	此所に記載の書籍七月中大割引（法輪館）		42	ページ赤紙
8	6	1911	6	11	広告	真宗安心啓要（法蔵館）		43	
8	6	1911	6	11		注意！！！！	貫練会	44	
8	7	1911	7	11	聖訓	（撰撰本願念仏集）			
8	7	1911	7	11	説教	（未灯鈔讃題）	蓮弘鏡	1	
8	7	1911	7	11	説教	（御文三帖目第六通讃題）	花山大安	7	
8	7	1911	7	11	演説	魔物利用	眞志嶺山	14	
8	7	1911	7	11	談合	質疑応答（名古屋市本裏町三輪宗次郎氏に答ふ）	岸本義導	21	
8	7	1911	7	11	感想	宗教的現世の安慰	館登	22	
8	7	1911	7	11	感想	信仰の同異	黒崎龍祥	24	
8	7	1911	7	11	詞業	先哲余芳〔二河輪図賛／登岳作…〕	故雲華院大舎／故威力院義導／故即得院了慧／高松陸舟	26	
8	7	1911	7	11	詞業	諸家近稿〔聴一乘院吉谷講師講教行信証賦呈／往事如夢／高祖大師六百五十回忌辰恭賦…〕	華津実全／三山元樹／赤松不二丸／金田賢堂／一色覚成／大江禎亮	30	
8	7	1911	7	11	記事	高倉大学寮近況（記念撮影と予餞会／学年試験／卒業証書授与式／御親示／御訓辞／特別施資録／御書立拝読）		31	
8	7	1911	7	11	記事	時報（御満足の御消息と御垂示／御殿講の開筵／教学商議会／宣暢院殿の海外御留学／新築事務所移転／高松了慧師示寂／関西仏教青年会夏期講習会／北海道夏期講習会／磐城仏教大会／大日本仏教青年会夏期講習会／大谷派慈善教会／宗報大遠忌号の再版／「文明と他力」）		32	
8	7	1911	7	11	会報	特別寄付金芳名披露		35	
8	7	1911	7	11	会報	領収金芳名披露		35	
8	7	1911	7	11	広告	遠忌大報（興教書院）		38	

8	7	1911	7	11	広告	真宗安心啓要(法蔵館)		39	ページ青紙
8	7	1911	7	11		注意!!!	貫練会	40	
8	8	1911	8	11	聖訓	(教行信証終序)			
8	8	1911	8	11	説教	(御文二帖目第九通讀題)	一乘院覺壽	1	
8	8	1911	8	11	説教	(御本書証卷讀題)	豊満春洞	6	
8	8	1911	8	11	演説	現代における社会の要求	日野公任	11	
8	8	1911	8	11	演説	談論語(其一)	岸本義導	14	
8	8	1911	8	11	談合	質問応答(福井市豊町市村大了氏に答ふ/尾張国丹波郡岩倉町梅村捨次郎氏に答ふ)	間野蘭門	18	
8	8	1911	8	11	談合	同(加賀山中温泉堀清由氏の間に答ふ)	稲葉教山	23	
8	8	1911	8	11	詞業	先哲余芳(鎮西紀行/数学)	故威力院義導	25	
8	8	1911	8	11	詞業	諸家近稿(見真大師撰/奇龍潭寺湖山師/呈福田義本師...)	蓮弘鏡/葦津実全/花山大安/三山元樹	25	
8	8	1911	8	11	記事	安居申報(夏安居満講/内講満誦/予修報恩講/秋安居開講/四十五年度夏安居)		26	
8	8	1911	8	11	記事	時報(坊守教誦の開始/布教大講習会/滿鮮並に露領巡回/講師拝命/真宗大学卒業式/高田派の大遠忌/遊行寺の火災/遊行上人の遷化/西本願寺の布教講習会)		27	
8	8	1911	8	11	会報	特別寄付金芳名披露		29	
8	8	1911	8	11	会報	領収金芳名披露		29	
8	8	1911	8	11	広告	聖諭因縁 自問自答御文法話(為法館)		31	京都市五条通寺町西入為法館の広告。ページ赤紙
8	8	1911	8	11	広告	維摩経講話(森江本店)		33	ページ赤紙
8	8	1911	8	11	広告	法然上人の他力教(顕道書院)		34	ページ赤紙
8	8	1911	8	11	広告	遠懐和讃法話(法蔵館)		35	
8	8	1911	8	11	注意!!!		貫練会	36	
8	9	1911	9	11	聖訓	(御本書教巻)			
8	9	1911	9	11	説教	(御文五帖目第七通讀題)	石川了因	1	
8	9	1911	9	11	説教	(御文一帖目第四通讀題)	館登	8	
8	9	1911	9	11	演説	談論語(其二)	岸本義導	15	
8	9	1911	9	11	談合	質問応答一東(尾張中島郡生田之郷杉山覺城氏に答ふ/尾張丹羽郡岩倉町梅村捨次郎氏に答ふ/尾張葉葉郡浅井町市川伊左衛門氏に答ふ)	間野蘭門	19	
8	9	1911	9	11	談合	質問応答一東(尾張中島郡祖父江町字桜方佐藤善右衛門氏に答ふ/名古屋市本里町三輪宗次郎氏に答ふ/神戸市塚本通四丁目松原芳松氏に答ふ)	岸本義導	26	
8	9	1911	9	11	詞業	先哲余芳(花鏡客/圖贊/船中八仙歌)	故香月院奨助	30	
8	9	1911	9	11	詞業	諸家近稿(山水図/宇佐麻...)	松本白華/葦津実全/三山元樹/千村薇陽/一色覚成/松本惠秀	30	
8	9	1911	9	11	記事	時報(前御門跡御掃山/護制局臨時会議/布教講習会と講義録/司計講習会/安心開講/大谷派と出雲路派の協約/永平寺と電氣/織田殿講述/大阪大谷女学校の新築/仏書出版計画/秋安居開講)		34	
8	9	1911	9	11	会報	特別寄付金芳名披露		35	ページ赤紙
8	9	1911	9	11	会報	領収金芳名披露		35	ページ赤紙
8	9	1911	9	11	広告	釈尊の生涯及其教理(無我山房)		37	ページ赤紙
8	9	1911	9	11	説教	聖諭合法録(興教書院)		38	ページ赤紙
8	9	1911	9	11	広告	改悔文講話(法蔵館)		39	
8	9	1911	9	11	注意!!!		貫練会	40	
8	10	1911	10	11	聖訓	(御本書行巻)			
8	10	1911	10	11	説教	(御文二帖目第九通讀題)	一乘院覺壽	1	
8	10	1911	10	11	説教	(御式文讀題)	館登	5	
8	10	1911	10	11	演説	談論語(其三)	岸本義導	13	
8	10	1911	10	11	談合	質問応答(新潟県西蒲原郡中野小屋村字笠木伊藤亀蔵氏に答ふ/越前太郎丸村某同行に答ふ/播磨国印南郡半田村津某同行に答ふ)	岸本義導	16	
8	10	1911	10	11	感想	宗教は精神上の保護者なり	瀧本智雄	21	
8	10	1911	10	11	詞業	先哲余芳(蘭園贊/圖贊/一蓮院尚俊贊/岐路路上晚秋)	雲華院大舎/威力院義導	23	
8	10	1911	10	11	詞業	諸家近稿(故山陽臥即與四首/擬陶明歸去來辭。而未能仿仙千万一。深以為愧。/飛騨機織雄吟七首...)	葦津実全/金田賢堂/三山元樹/一色覚成	24	
8	10	1911	10	11	記事	時報(秋季彼岸会と死亡議員追悼会/新任管事会/大谷大学の開校/秋安居の近況/常陸寺の大遠忌/勸諭慶讃法会/比叡山延慶寺の大会/臨済宗大学認可/大谷奨学会追悼会/故牧野蘭門の「改悔文講話」/総持寺上様式)		25	
8	10	1911	10	11	会報	特別寄付金芳名披露		27	
8	10	1911	10	11	会報	領収金芳名披露		27	31ページから赤紙
8	10	1911	10	11	広告	通俗教義法話(顕道書院)		33	ページ赤紙
8	10	1911	10	11	広告	同(念仏録(興教書院))		34	ページ赤紙
8	10	1911	10	11	広告	声明衆の三大典型(法文館)		35	
8	10	1911	10	11	注意!!!		貫練会	36	
8	11	1911	11	11	聖訓	(御本書行巻)			
8	11	1911	11	11	説教	(御文四帖目第十四通讀題)	赤松田純	1	
8	11	1911	11	11	説教	浄土具聞集讀題	館登	7	
8	11	1911	11	11	演説	談論語(其四)	岸本義導	14	
8	11	1911	11	11	談合	質問応答(美濃国渡辺郷次郎氏の間に答ふ/尾張国半田町鈴木産重氏の間に答ふ/堺市大町岡山幸之助氏の間に答ふ)	辻森要眼	18	
8	11	1911	11	11	談合	質問応答一東(越前国丹生郡越前浦生横井七三郎氏に答ふ/越前国新潟市野口しげ子に答ふ/越前坂井郡高掾村眞仏生に答ふ/三河国豊海郡刈谷町兎頭某に答ふ)	太藤順海	22	
8	11	1911	11	11	詞業	先哲余芳(江州浅井郡三川頓証寺梵鐘銘/蘭園贊/蘭園贊/四季詩...)	雲華院大舎/威力院義導	26	
8	11	1911	11	11	詞業	諸家近稿(己酉十一月十一日慶賀圖例集後至得天字/賀杉本翁六十一歳。翁家業醸酒。白葛杉井皆其酒名...)	花山大安/松本惠秀	27	
8	11	1911	11	11	記事	時報(明年の勸諭/伝灯記念大演説会/御正当法会/大谷大学開校式/大谷大学の近況/開館式と追良法要/河尻蘭門の示寂/蓮華院奉照殿の遷化/真宗中学の運動会/楊仁山の逝去/日本仏書刊行会/臨済大学開校式)		28	
8	11	1911	11	11	会報	特別寄付金芳名披露		31	ページ赤紙
8	11	1911	11	11	会報	領収金芳名披露		31	ページ赤紙
8	11	1911	11	11	広告	安心小話(無我山房)		33	ページ赤紙
8	11	1911	11	11	広告	大聖釈迦牟尼仏(興文館)		34	東京神田駿河台南甲賀町八番地興文館の広告。ページ赤紙
8	11	1911	11	11	広告	香山院五大教訓(法蔵館)		35	
8	11	1911	11	11	注意!!!		貫練会	36	
8	12	1911	12	11	聖訓	(御本書信巻)			
8	12	1911	12	11	説教	(正信念仏偈讀題)	一乘院覺壽	1	
8	12	1911	12	11	説教	(往生論註讀題)	花山大安	6	
8	12	1911	12	11	演説	公徳実行と無縁縁起	間野蘭門	12	
8	12	1911	12	11	談合	大阪府西成郡豊崎村本状児玉佐次右衛門氏の告白に対する批評	間野蘭門	15	
8	12	1911	12	11	談合	質問応答(神戸市塚本通松原芳松氏の間に答ふ/三河国西加茂郡拳母町高見彰七氏の間に答ふ/越後國中蒲原郡白根町田村五一郎氏の間に答ふ)	太藤順海	18	
8	12	1911	12	11	談合	法義閑談	太田無蓋	24	
8	12	1911	12	11	詞業	先哲余芳(真宗四法歌(四首)...)...	雲華院大舎/威力院義導	27	
8	12	1911	12	11	詞業	諸家近稿(呈徳雅/追悼高島丹山居士...)	内記龍舟/南条文雄/大江神虎	28	
8	12	1911	12	11	記事	時報(御正當報恩講/真宗大谷大学の報恩講/広陵了賢師出発/浅草婦人法話会大会/大谷女学校新築落成式/真安心者の悔悟/西本願寺法主現下御巡教/各宗管長参内御制定/興正寺大遠忌/大伝法院流聖教出版計画/横仁山翁追悼会/雲華院講師の書画展覧/天台宗典刊行会)		30	
8	12	1911	12	11	会報	特別寄付金芳名披露		33	
8	12	1911	12	11	会報	領収金芳名披露		33	
8	12	1911	12	11	広告	香山院五大教訓(法蔵館)		35	
8	12	1911	12	11	注意!!!		貫練会		